

松原 享 大分新聞記者(明三六)生(現住)大分市東新町

松原至大 東京日日新聞 千葉市(明二六、三)生(學歷)早大英文科卒(現住)市外濠谷町神泉五

松尾 騰 東日販賣部

松尾松平 新聞聯合英文部(明三四、五)生

松岡富雄 臺灣新聞社長 熊本縣(明三)生 札幌農科大學出(新聞歴)永年熊本縣に縣會議員 明二九年製糖業に従事し帝國製糖を創立數年間社務に従事し現に新竹製糖の専務取締役たり十數年前よりヒリッヒリン開拓に従事し現にヒリッヒリン産業會社専務取締役 臺灣總督府評議員 大六年現社(趣味)讀書 ヨルフ(現住)臺中市(電話二三〇)

松岡松市 廣島日報社長 廣島縣阿賀町(明一九、三三)生(經歷)商店經營 銀行取扱店長を経て大九年現新聞を經營(主義)見聞足(現住)廣島市銀山町(電話三六八八、五一九九)

松岡正男 京城日報、毎日申報社長 青森縣八戸市(明一四)生(學歷)慶大政治科卒業 米國ワシントン大學院エム、エー(經歷)大毎經濟部長 慶大、東京商大、神戸商大、鹿兒島高農等講師に歷任(主義)御奉公第一主義(趣味)運動(現住)京城府吉野町一ノ一(電本一二五六)

松岡 齊 廣島日報編輯長(明三五、一二、一〇)生(現住)廣島市銀山町(電話三六八八、五一九九)

松川 弘 (比呂志) 中京通信營業部長 栃木町(明三三、一五)生(學歷)東京外語馬來語科卒(經歷)三井物産入社南洋方面へ出張貿易に従事し後米國を経て歸國退社同志と共に木村部機關新聞を編輯し現在に至る(趣味)運動(現住)名古屋市西區長島町二ノ一六

松上倫美 東朝社會部(現住)千葉縣市川町

松田幾之助 大朝囑託(現住)京都市上京區大將軍阪田町

松田平治 (補亨) 大阪共同通信記者 福岡縣(明二二、五)生 早大 法政 廣島市役所及商業會議所書記 福岡日日社會部 大毎經濟部(趣味)音樂(現住)大阪市東區京橋二ノ二二

松田金三郎 (三十五歲)東京切抜通信社 日本大學法科卒(新聞歴)大六、六東西實業新聞(新聞歴)大六、六東西實業新聞發刊(趣味)讀書 旅行(現住)京橋安女町二二東京切抜通信社

松田 濟 (春濤) 東京大勢新聞大阪支局長 茨城縣猿島郡古河町古河(明二四、二)生(學歷)東京外語清語科卒(經歷)時事 國民 報知 朝日各社會部 やまこを経て現在に至る(趣味)大阪市北區澤上江町四ノ九四(電東三九六〇)

松田清作 樺太日日新聞記者 富山縣上新川郡新庄荒川(學歷)富山中學卒(主義)皇室中心主義(趣味)讀書釣(現住)樺太豊原大通南六丁目

松平文雄 萬朝報社(現住)府下板橋町下板橋二五〇

松谷茂樹 (春洲) 東洋日)出新聞參事 長崎縣南松浦郡岐宿村(明三六、九、二)生(學歷)日大法律科中途退學(經歷)大十二年東洋に入社(主義)國家主義(趣味)圍碁(現住)長崎市矢ノ平町六九八

松波千海 全北日報社長 熊本菊池(明二)生(現住)朝鮮全羅北道全州

松村 一 東朝經濟部(現住)牛込區富久町八八

松村 寬 ジャパンタイムス記者 山口縣都濃郡久保村山田(明三二、三、二)生(學歷)ハアイ大學文科卒業バチエラ、オグ、アーツ(經歷)ホルル日布時事 大毎 東方通信 新聞聯合 ジャパンタイムス(主義)平和協調(趣味)讀書 散步(現住)四谷區大番町七

松村貫一 下野新聞社會部長(明四〇年) 早大國文科卒(現住)宇都宮市池上町三〇

松村彌吉 東日淺草永往町出張所主任 神奈川縣(明二五、九)生(學歷)厚木中學卒

松村正彦 朝鮮新聞學藝部長

松村幸兵衛 (哲山) 土陽新聞記者 高知市浦戸町(明二五、九)生(學歷)高知市商業學校(經歷)大六土陽新聞に入社(哲山集の著述あり)(主義)是非々々(趣味)讀書 講演(現住)高知市新市町

松村金助 時事經濟部 青森市(明三四、六、二七)生(學歷)慶大經濟學部 日大法文學部卒(著述)鐵道功罪物語(現住)東京市外馬込町一〇九三

松内則信 (冷洋) 東日主幹(學歷)文學院卒(經歷)二十三年初めて萬朝報に入り三九年現社(現住)大森山王

松浦直治 大朝社會部(現住)大阪市天王寺區石ヶ辻町五九

松浦増一 (天外) 宮城毎日新聞社長 廣島縣(明二二、二、五)生(經歷)青年時代滿蒙に活躍する事十年大十年 仙臺に住し社會啓蒙運動に従事し雜誌天外を發行大十四年仙臺市會議員に當選今日に及ぶ(主義)樂

松浦五兵衛 (五九歲)靜岡新聞社長 代議士(新聞歴)大二以來現社長となる(主義)政友本黨(趣味)銃獵(現住)東京麻布筈町一四

松浦實雄 大朝記者 香川縣(明三二、八)生(學歷)内海實業學校卒(經歷)大一〇年一月入社(主義)新理想主義(趣味)心理學及動物の研究(現住)堺市大町西二ノ一二

松浦清平 (四六歲) 大分新聞東京支社長(現住)芝區新樓田町一九

松野鶴平 電通取締役

松野志氣雄 東朝計劃部(現住)府下矢口村字蓮沼一三九

松山清吉 (松生) 都新聞期米部主任 山形市旅籠町(明二六)生(經歷)山形日日 山形日報 東京大勢新聞(期米部)記者(趣味)尺八文學(現住)東京野方町上沼袋三一

松崎市郎 (天民) 雜誌「食道樂」主幹 前中央新聞客員 美作旭川のぼり(明一一、五)生(學歷)小學校四年修業(經歷)新聞社を轉々すること十社(著書)二十五冊(主義)温情々愛主義(趣味)カメラ玉突(現住)東京赤坂丹後町四

松崎寅吉 大毎印刷部鉛版場主務

松宮三郎 (寒骸) 東京三趣廣告係長 金澤市小立野(明一六、一、三)生(學歷)早大商科學卒(經歷)明四一年帝國鐵道會社に入り同四三年一〇月三越に入店(主義)々々大嫌ひ(趣味)俳句 運動 旅行(現住)東京市外千駄ヶ谷五三三四

松下勇三郎 前やまこ新聞社長(大三、就任) 東京市(明二三、三)生 家族母弟二人 妹一人息一人 東京府立一中より一高を経て東京帝大獨法科卒(思想)皇室を中心とする國家主義(趣味)寫眞 讀書(現住)牛込區南橫町七四

松島 圓 德島日日代表取締役

松島基一 毎夕新聞販賣部長

松本藤四郎 (唐詩朗) 橫濱每朝新聞社會部 宮城縣志田郡松山町(明四二、三、七)生(學歷)橫濱本牧中學卒(昭四年三月)(主義)樂天主義(趣味)口笛(現住)橫濱市中正新川町二ノ三(電話二二五二)

松本豊吉 岡山日日新聞廣告部長 名古屋市南區熱田東町(明元、二)生(經歷)大一四年一月入社(現住)岡山市内山下一八

松本宗重 (四五歲) 伊勢新聞社長 早大出身(新聞歴)明四三以來本社に入り大八、八以來約一ヶ年歐米漫遊を爲し歸社後最新の智識を以て新聞事業に貢獻す(主義)不偏不黨(現住)津市丸ノ内

松本憲逸 (池津勇太郎) 大朝社會部 兵庫縣(明二一、八)生(學歷)大阪北野中學大阪府立高南卒(經歷)大一一一年一月入社(現住)大阪北區堂島濱通一ノ五三(電北二二二二)

松本恣藏 大毎取締役(現

住) 大阪市東區空堀通三ノ二二三 (電東一五)

松本源太郎 (経太良) 秋田新聞記者 秋田縣河津郡(明三八、一)生 (學歷)秋田中學卒 (經歷)小學代用教員一ヶ年 晴耕雨讀生活二ヶ年 (主義)無抵抗主義 (趣味)運動 けいこ (現住)秋田市外横森 (電新聞社秋田二一八)

松本辰三 萬朝報社會部 横須賀市(三十八歳) (現住)府下駒澤町上馬五一七

前西兵輔 (三八歳) 大阪電通政治課長 中等程度の學校教育あるのみ (新聞歴)大阪新報 大阪時事廣島支局長を経て大一一、一一現社に入社 (主義)精カ主義 (現住)大阪市外城北村宇赤川

前川良三 大連新聞取締役支配人 漢賀縣(明二四、四、二)生 (經歷)大正一〇年渡滿以來大連新聞社勤務 (主義)努力 (現住)大連市近江町三八(電三五四六)

前川光史 新愛知新聞通信員

奈良縣生駒郡郡山町東園(明三二)生 (學歷)高等小學校卒 (經歷)大阪人事調査所事務員新聞記者 通信員 (主義)國家(趣味)演說 (現住)奈良縣郡山町大字南郡山

前川静夫 やまこ新聞社會部 (經歷)中央 萬朝 毎夕 國民 (現住)蒲田町北蒲田一四一

前田與三吉 大朝會計部長 (現住)兵庫縣西宮町西宮四八(電西宮七一八)

前田又喜 熊本毎夕新聞編輯長 明三三、七、八)生 (學歷)豊國中學校卒 (經歷)九州新報記者より昭三年五月熊本毎夕に入る

前田文吉 (蓮山) 中央新聞客員(大一一、三、入社) (新聞歴)時事新報 (著作)政界夜話其他二三あり

前田久吉 夕刊大阪新聞専取務録役 大阪市(明二六、四、一)生 (學歷)獨學 (經歷)前夕刊大阪新聞社長 (趣味)讀書 (現住)大阪市西成區南吉田町五(電戎四五四)

前田繁一 東朝政治經濟部次長 (大九、五入社) 兵庫縣(明二五、一)生 妻一男 日本大學法科出 (新聞歴)龍野新聞發刊 神戸又新 やまこ社會部 萬朝經濟部 (趣味)産業行政就中農村問題や商取引に關する讀書 (現住)府下大森町新井宮於伊勢原一九九六 (電大森一三八〇)

前澤盛太 毎夕新聞會計課長 幕田與三郎 (三山) 帝通政治部 宮城縣(明三〇、一〇)生 (學歷)明大日大卒 (經歷)元中學校教諭(趣味)酒 史跡探訪 (現住)市外馬込町九九一

正畑規矩 東海政治部廣島縣豊田郡大崎南村(明三四、三、一八)生 大正二年早大法科出身 (趣味)茶 ホット 茶 生花 會をつくる事 (現住)市外下戸塚町五三二 青野龜太郎方

正富 曉 前毎夕新聞外交部長 岡山縣(明二七、五)生 (經歷)報知 中央 讀賣 國民 (現住)市外大森、馬込、緑ヶ丘

正木鐵雄 (水村) 上毛新聞主筆兼編輯局長 群馬郡室田町(明二〇、九)生 (學歷)中學卒業後二三專門校に學ぶ (經歷)小學校教員亦本作者を経て上毛新聞に入り社會部長 新埼玉新聞(姉妹紙)編輯長を経て勤職十年 (主義)新聞報國 (趣味)俳句、短歌 (現住)前橋市紅雲町四ノ一 (電一五四)

牧 五郎 神戸新聞東京支局 (三六年一月)生 (學歷)東京市立商業卒 (經歷)十年十月廣告代理業秀誠社共同經營 十二年九月解散、十三年一月帝通入社 三年九月現職に轉ず (主義)人道主義 (趣味)仕事 (現住)在原郡矢口町四三七

牧内元太郎 (洋東) 横濱毎朝新聞社長 上田市(明元、四八)生 (學歷)早大政治科(經歷)神奈川縣會議員二回 縣參事會員二回 其他種々 (主義)民衆主義 (趣味)旅行 温泉遊び 馬 (現住)大森不入斗一四八〇(電一〇四〇)

牧野鐵藏 報知社營業局 東京(明一五、四)生 明四二、二入社 (現住)京橋區西紺屋町五

牧野智藏 東朝編輯局主幹兼政經部長 熊本縣(明一四、一)生 明四四、現社へ政治經濟部長歷任 (現住)市外千駄ヶ谷五六二(電青山五五八)

牧之頼祐保 (牧ノ瀬勇保) 時事新報調査部(兼娛樂係)鹿兒島縣岩川町(明二一、二)生 (學歷)鹿兒島造士館、東京英語學校 慶應卒 (經歷)二八年五月時事へ入社發送校正社會部圖書係 調度部(主義)漸進 (現住)芝區三田豐岡町六〇

牧山耕藏 (玄濤) (四八歳) 朝鮮新聞社長衆議院議員 長崎縣壹岐郡香椎村生 早大政經科卒(明三九) (新聞歴)現に朝鮮新聞社長 東亞電報通信社長 朝鮮公論社主(本京城) (主義)政友本黨 (現住)京城太平通二ノ一五

牧瀬新三 (苦花) 肥前日日新聞主筆 肥前小城(明二〇、七、四)生 (經歷)大正五年佐賀毎日入社同七年政治部長となり一年二月肥前日日新聞に轉じ政治部長 一二年一〇月編輯長を兼ね一三年四月現職となる (趣味)文學特に短歌 (現住)佐賀市中小路(電一四八)

奈良縣生駒郡郡山町東園(明三二)生 (學歷)高等小學校卒 (經歷)大阪人事調査所事務員新聞記者 通信員 (主義)國家(趣味)演說 (現住)奈良縣郡山町大字南郡山

増田録郎 名古屋新聞東京支局 芝區新錢座(明三五、七、一)生 (現住)府下代々木幡町幡ヶ谷一四〇九

増田覺太郎 東朝印刷部寫眞製版科長 (現住)府下中津谷三三

増田正一 (麥門冬) 臺灣日日新聞編輯員 東京(明一九、二、二)生 (學歷)獨學 (經歷)新少年社小僧 國學院雜誌 小僧 牛乳配達 牛乳搾取業 ヨツカ ガイド パン焼職人 警察官 新聞社員 (主義)偽惡を尊ぶ (趣味)日本音曲 (現住)高州屏東街二三 (電三四八)

増田喜造 東日印刷局主務

増田静 (静香) 鹿兒島新聞記者(勸業係) 鹿兒島市外(明三一、一一、一七)生 (學歷)早大經濟科卒 (主義)曲つた事が嫌ひ (趣味)花卉栽培 (現住)鹿兒島市下荒田町一五八

升井芳平 新聞聯合社 鳥取縣(明二二、八、二四)生 (學歷)無線電信專攻 (經歷)國際通信社より引續き現在に至る (現住)大森井宿三八

増永浩 (郭公) 天業民報社 東京 神奈川(明三〇)生 東京

長 (大九、五入社) 兵庫縣(明二五、一)生 妻一男 日本大學法科出 (新聞歴)龍野新聞發刊 神戸又新 やまこ社會部 萬朝經濟部 (趣味)産業行政就中農村問題や商取引に關する讀書 (現住)府下大森町新井宮於伊勢原一九九六 (電大森一三八〇)

前澤盛太 毎夕新聞會計課長 幕田與三郎 (三山) 帝通政治部 宮城縣(明三〇、一〇)生 (學歷)明大日大卒 (經歷)元中學校教諭(趣味)酒 史跡探訪 (現住)市外馬込町九九一

正畑規矩 東海政治部廣島縣豊田郡大崎南村(明三四、三、一八)生 大正二年早大法科出身 (趣味)茶 ホット 茶 生花 會をつくる事 (現住)市外下戸塚町五三二 青野龜太郎方

正富 曉 前毎夕新聞外交部長 岡山縣(明二七、五)生 (經歷)報知 中央 讀賣 國民 (現住)市外大森、馬込、緑ヶ丘

正木鐵雄 (水村) 上毛新聞主筆兼編輯局長 群馬郡室田町(明二〇、九)生 (學歷)中學卒業後二三專門校に學ぶ (經歷)小學校教員亦本作者を経て上毛新聞に入り社會部長 新埼玉新聞(姉妹紙)編輯長を経て勤職十年 (主義)新聞報國 (趣味)俳句、短歌 (現住)前橋市紅雲町四ノ一 (電一五四)

牧 五郎 神戸新聞東京支局 (三六年一月)生 (學歷)東京市立商業卒 (經歷)十年十月廣告代理業秀誠社共同經營 十二年九月解散、十三年一月帝通入社 三年九月現職に轉ず (主義)人道主義 (趣味)仕事 (現住)在原郡矢口町四三七

牧内元太郎 (洋東) 横濱毎朝新聞社長 上田市(明元、四八)生 (學歷)早大政治科(經歷)神奈川縣會議員二回 縣參事會員二回 其他種々 (主義)民衆主義 (趣味)旅行 温泉遊び 馬 (現住)大森不入斗一四八〇(電一〇四〇)

牧野鐵藏 報知社營業局 東京(明一五、四)生 明四二、二入社 (現住)京橋區西紺屋町五

帝大法學部經濟學部 法學士 經濟學士 天業民報編輯主任 現在は東京電燈會社員 (趣味)自然 (現住)東京市本郷區千駄木町五〇

益城良造 中外商業新報販賣部長

毛戸勝元 大朝顧問法學博士

結東武二郎 新聞聯合上海支局長(明二三、一、一)生(經歷)國際通信より現社へ

月性登吉 中央新聞經濟部長 (現住)埼玉縣浦和町常盤町八一八

煙山二郎 大阪中央放送局放送部長盛岡(明一六、六)生(新聞歴)婦女通信 内外調査通信 日本新聞 報和 (思想)至誠人に當り事に當る

劍持彌太郎 報知社 活版部次長

不破瑳磨太 廣告聯合社長 佐賀縣唐津町(明二〇、五、三一)生 ジャパンタイムス記者 國際

通信編輯主任 同營業部長 東方通信總務部長 (現住)東京府下瀧ノ川町上中里一四九

富士辰馬 前萬朝報外報部長

富士野孝雄 大朝會計部

富士崎和一郎 (放江) 福島民友新聞社 新潟縣(明七、一一)生(經歷)明三八年以來現社に勤務 (主義)今日主義 (趣味)古本蒐集 (現住)福島市荒町三九

布津純一 國民新聞取締役兼總務部長教科書出版成社常務

布屋徹吉 正路喜社取締役社長 和歌山市(明五一、二)生 (經歷)明二四年入社大一四年株式會社取締役社長 (主義)至公至平 (趣味)業務 (現住)麻布區網代町一(電高輪四六八六)

布施勝治 大每北京支局長 越後(明一九、一〇)主 (新聞歴)在露一〇年 その間巴爾幹戰爭(從軍) 歐洲及び露國革命(ペトログラードにて) 西伯利亞出兵(浦潮斯德にて)等の事變に會し大八九に世界一周 赤露橫斷 蒙古縱斷(著作及び記事) 露國革命記 赤露通信 勞農露國より歸りて (現住)北京大每支局内

藤三郎 東朝技術部電氣科長

福岡康二 (ザ、ジヤパン、アドバタイザ) 東京市(明二八)生 (學歷) 米國ペンシルバニヤ大學卒 (主義) 國家 (趣味) 釣 (現住) 淺草區榮久町一三五

福岡誠一 新聞聯合外信局編輯 高知縣(明三〇、六)生 (學歷) 東大法學部出身 (經歷) 舊國際通信に入社し聯合社の成立と共に引續き社員となる (現住) 府下三鷹村下連雀二一

福田米吉 大朝會計部次長 (現住) 武庫郡御影町石屋字佐美也一四〇ノ一(電御影一八八〇)

福田直三郎 小樽商業新報編輯部 東京市(明二)生 (學歷) 中央大學卒 (現住) 小樽市花園町西三

福田吉藏 前東日外國課長 岡山縣(明一九、五、一七)生 (學歷) 縣立高梁中學修業 (經歷) 京阪日日新聞 都通信記者 (趣味) 政治 (現住) 京都市上京區吉田牛宮町一(電上四一一二)

福田英助 都新聞社長 (現住) 麴町區内幸町一ノ五都新聞社内

福田祐英 (白濱) 岩手毎日主筆編輯長(大九、一〇入社) 青森縣(明五、九)生 家族七人 (新聞) 陸奥日報主筆 福島民報主筆 毎日政治部 北海道報主筆 濃飛日報主筆 (思想) 國粹主義 (趣味) 讀書 (政黨) 政友會 (現住) 盛岡市大澤川原小路九九

福田正俊 (殘花) 關西日日新聞社長 兵庫縣明石町(明五、七、九)生 中學卒 大一二九兵庫縣會議員に當選憲政會兵庫縣支部幹事明石市政研究會顧問 (趣味) 園藝及旅行 (現住) 明石市人丸下二〇ノ一ノ三

福田實甫 旭通信社長 群馬縣(明二、五)生 (主義) 日本主義 (趣味) 野球 水泳 (現住) 四谷區左門町四七(電四谷八一〇)

福良虎雄 (竹亭) 夕刊大阪新聞常務取締役編輯主幹 大毎編輯顧問 德島市高田浦町(明三、一〇)生 (學歷) 德島中學修業 (經歷) 明二六年報知入社 六年大毎へ 同四年東日轉勤 政治部長 大八年歐米視察九年歸社内國通信部長編輯顧問となる 大一二二年停年非役囑託となる (趣味) 讀書と園藝 (現住) 大阪府豊能郡箕面村牧落

福浦專一 明通社主 兵庫縣淡路洲本町(明一一)生 (學歷) 大阪商業學校 (經歷) 書籍商經 警報知新聞 日本經濟通信 廣告社 (主義) 堅實主義 (趣味) 讀書 演說 將棋 (現住) 芝區新樓田町一九(電銀座三八三五)

福家 勇 (綾山) 樺太日日新聞編輯長香川縣(明三〇、一二)生 學歷師範學校 (經歷) 小學校教員 北海タイムス記者 (現住) 樺太豊原町東二南八ノ三(電一〇四〇)

福山壽久 (天蔭) 東日庶務部長(明一六)生 (新聞) 信濃毎日 やまと 東日地方副部長 (現住) 市外集鴨町宮下一六五九

福馬謙造 東朝社會部 (現住) 府下大森新井宿長田二二八

福澤太郎 日米新聞社員 (大五、一入社) 外に浴場新聞 自營 横濱(明一二、二)生 家族六人 (新聞) 橫濱貿易新報 (主義) 皇室中心 (趣味) 旅行 (現住) 武州保土ヶ谷三一

福澤大四郎 時事新報取締役兼大阪時事取締役

福土幸次郎 前青森日報主筆 早大文學科卒 (趣味) 詩

福島彌太郎 正路喜社調査課員 德島縣(明三〇)生 (學歷) 甲種佐賀商業卒 (現住) 府下品川三ツ木槍ヶ崎八七九

伏脇稻雄 (龍溪) 金澤新報記者(明三五、六、一)生 富山縣水見町 (學歷) 中卒、普文合格 中央大中途退學 (經歷) 供託局書記、北海タイムス、富山日報各記者 (主義) 一日一善主義 國本主義 (趣味) 水泳 スキー 文學 探偵 (現住) 金澤市觀音町一丁目三九

小泉義親 山梨民友主幹 主筆 營業部長

小泉宏平 國民新聞社記者 福島縣石城郡玉川村大字林城(明三八、九、二)生 早稻田大學政治經濟科卒業 (現住) 赤坂區傳馬町一ノ四

小池善彦 時事新報社會部 日本橋馬喰町生 (學歷) 法政大學獨文科出身 (經歷) 大一年時事入社 (現住) 東京市外中區谷四七

小池誠吉郎 北越新報常務

小出義男 名古屋新聞編輯局 (大一一、二入社) 名古屋市中區(三二、八)生 中等教育修了(新聞) 名古屋通信社 (現住) 名古屋

古屋市東區東芳野町一ノ九七

小出成五 國民新聞經濟部 兵庫縣(明二六、七)生 (學歷) 同志社大學 (現住) 大井町瀧王子四四六八

小出政治 前大朝印刷部副部長 (現住) 大阪市北區芝田町二

小出秀世 東朝運動部 (現住) 府下世田ヶ谷太子堂四六四

小島 修 東日休職員

小早川彦一 朝日ビル事務

小林市太郎 太平洋廣告取扱社(明三四、四)生 (經歷) ジャパンアドヴァータイザ社に三年勤績 (趣味) 野球 テニス (現住) 芝區西應寺六〇

小林八郎 (白雨) 東北毎日新聞石川支局主任 福島縣東白川郡高城村伊香(明三〇、一、一八)生 東北學院出身 小學校教員泰職五ヶ年後石川町に於て憲政派機關誌石陽新報社長となり其後石陽新報並に東北毎日新聞合併の結果現職にあり (趣味) 新派の畫並に自動車運轉 (現住) 福島縣石川町

小林一雄 (可壽) 樺太日々新聞記者 山梨縣(明四五、九、三)生 學歷縣立甲府中學卒

(趣味) 競技 (現住) 樺太豊原町東三條南四ノ一〇

小林長三郎 (不浪人) 東奥日報社會部長 青森縣黒石町(明二五、二、二三)生 (學歷) 東奥義塾卒 青森師範第二部卒 (經歷) 小學校教員奉職八ヶ年後(大一一)年四月入社引續き勤務 (趣味) 川柳 スポーツ (現住) 青森市浦町字橋本二八三(電二〇〇〇)

小林海音 (橋川) 名古屋新聞理事主筆(明一五、一〇、一)生 (經歷) 近江新報主筆 名古屋新聞主筆編輯部長 (現住) 名古屋市中區新出来町一ノ三三(電東六七)

小林忠平 橫濱貿易新報販賣部長 長野縣(明一五、一、二)生 (學歷) 明大法科 (經歷) 軍隊生活十年 (現住) 橫濱市中區花咲町一ノ四五(電長者町一七八〇)

小林竹次郎 (柏葉) 中越毎日新聞社長兼主筆 新潟市(明二、二、五)生 東北日報越佐新報、新潟毎日等記者生活二〇年 (現住) 新潟縣三條町八幡小路

小林武彦 大日本麥酒會社庶務課長 千葉縣一宮町(明三、一〇、五)生 中大法科卒 學校卒

大阪商業學校 (經歷) 書籍商經 警報知新聞 日本經濟通信 廣告社 (主義) 堅實主義 (趣味) 讀書 演說 將棋 (現住) 芝區新樓田町一九(電銀座三八三五)

福家 勇 (綾山) 樺太日日新聞編輯長香川縣(明三〇、一二)生 學歷師範學校 (經歷) 小學校教員 北海タイムス記者 (現住) 樺太豊原町東二南八ノ三(電一〇四〇)

福山壽久 (天蔭) 東日庶務部長(明一六)生 (新聞) 信濃毎日 やまと 東日地方副部長 (現住) 市外集鴨町宮下一六五九

福馬謙造 東朝社會部 (現住) 府下大森新井宿長田二二八

福澤太郎 日米新聞社員 (大五、一入社) 外に浴場新聞 自營 横濱(明一二、二)生 家族六人 (新聞) 橫濱貿易新報 (主義) 皇室中心 (趣味) 旅行 (現住) 武州保土ヶ谷三一

福澤大四郎 時事新報取締役兼大阪時事取締役

福土幸次郎 前青森日報主筆 早大文學科卒 (趣味) 詩

福島彌太郎 正路喜社調査課員 德島縣(明三〇)生 (學歷) 業後法學士朝倉法律事務所の監督を託され(明三四)札幌ビル會社に入り現在の大日本麥酒會社となるや引續き勤務本年にて在職二七年其間東洋硝子會社の監査役となり會社解散迄就職 (趣味) 將棋 讀書 俳諧 (現住) 麻布區霞町二二

小林鶴男 日本新聞經濟部長(明二五、三、八)生 (學歷) 慶大理財科卒 (經歷) 帝通報知經濟部 萬朝經濟部 日本工業クラブ報効會 (主義) 日本主義 (現住) 府下杉並町高圓寺北原七三

小林政利 報知社活版部次長

小林政子 都新聞社 第二部(相談部)日本橋區通四ノ四(明二五、一、一)生 東京府立第三高女本科及び補習科卒日本女子大保姆傳習所へも學びし事あり(現住) 大久保百人町二四六

小林五郎 新聞聯合社 無産運動擔當 京都市(明三一、四、六)生 (學歷) 早大政治科 (主義) 雜誌社會運動往來派 (現住) 西巢鴨町宮仲二四四六

小林哲太郎 (休養冠) (四八歲) 日高民報社長 明三六函館中學卒 明三九東亞同文書院卒 (第三期生) (新聞) 大七日高

新聞社經營 大一一、九月日高民報と改題經營 (現住) 北海道日高國浦河町

小林三太郎 日本新聞廣告部長 京橋區築地(明二一、五)生 (經歷) 報知社 大阪新報東京支局 讀賣新聞 大正日日 大阪時事東京支局 (主義) 日本主義 (現住) 府下蒲田町三九九

小林久七 信濃日日新聞社長

小林庸平 (東學學人) 松菊山房主人 大朝 埼玉縣北葛飾郡栗橋町(明一六、六、一)生 (學歷) 二高及び帝大文科に學ぶ (經歷) 大五年一月大朝に入社 (現住) 西宮市建石町

小林萬之介 東日橫濱支局長

小林彦太郎 (涼波) 前山梨日日主筆(大八、四入社) 甲府市(明一二、八)生 家族六人 獨學(新聞) 山梨民報 山梨毎日編輯長 (趣味) 狩獵 (現住) 甲府市廿人町三三

小林佐吉 佐渡日報廣告部長

小林金三 (郊南) 樺太日日新聞記者 宮崎縣(三一歲) (趣味) 酒 (現住) 豊原町東三南一丁目

小西勝一 朝日新聞社取締役兼營業局長 (現住) 大阪市東區

大手通二ノ八五(電東六九三)
小西政治郎 湖東日日新聞社長 京都府(明三五、一)生(學歷)立命館大學法律科卒(經歷)大一年湖東民報(入社大一五湖東日日新聞創刊(趣味)讀書座談(現住)滋賀縣彦根本町三
小西惠次郎 大每整理部副部長
小西作太郎 大朝印刷部長 技術部長(現住)兵庫縣武庫郡今津町高潮六三
小西英夫 (龍耳樓) 德島毎日新聞整理部長 政治經濟部編輯 德島縣(明二六、四)生(經歷)自治團に奉職後木材商を營み大一〇年德島毎日新聞に入社遊軍一箇年後學藝部擔任政治經濟部編輯(主義)祖國中心主義(趣味)和歌其他何でも(現住)德島市常三島町北ノ町
小堀英一 中外商業廣告部整理課 栃木縣(明二二、八、八)生大一三、三、八社(現住)府下瀧ノ川町中里二二三
小鍛冶金太 (守支) 新潟毎日主筆(大五入社)新潟縣(明九)生 妻と一男あり 明治法律學校卒(新聞歴)東京人民新聞主筆中央主筆(著作)北越民政考
 北越民權史(思想)主義哲學(政黨)政友會(現住)新潟學校町通二番町
小高吉三郎 (代四郎)(四四歲)東朝運動部長 早大及外語西語科に學ぶ(新聞歴)東日社會部に入り解散後橫濱貿易社會部長、朝日、數年間橫濱通信局長たり(現住)四谷區右京町三
小室秀雄 大每中央聯絡部長 秋田市(明二一、三)生(學歷)早大哲學科(現住)大阪市外岡町壽通四丁目(電岡町三〇八)
小村捷治 東朝外報部(現住)麻布區龍土町二八
小村順之助 東朝販賣部次長(現住)府下入新井町新井宿一九八八(電大森一九九〇)
小倉敬二 大朝支那部(現住)西宮市香爐園池之端
小山甫三郎 時事新報連絡部副部長
小山完吾 前時事新報取締役社長
小山義雄 (畑羊二) 東京學藝通信編輯部 千葉縣木更津町(明三九、一、三)生 東洋大文學科卒(主義)皇室中心主義(趣味)スポーツ(現住)東京
 西巢鴨庚申塚一七
小山松壽 名古屋新聞社長 長野縣小諸町(明九、一、二六)生(學歷)早大法律科(經歷)大朝記者 名古屋新聞創刊 名古屋市會議員 名古屋市より衆議院議員に引續き當選すること五回 現代議士 前農林政務次官 民濟黨總務(主義)立憲民政黨(現住)名古屋市寓居東京市
小柳調平 新潟毎日専務
小松半次郎 新聞聯合外經部長兼支社長
小松徹三 中央新聞社整理部(明二二、一)生 埼玉郡共和村今井生(學歷)縣立藤岡中學を出て早大に學ぶ(經歷)日刊通信及び雜誌社等を經營 著書は明治流血史談創作、燃え出づる魂、俳優情話等(趣味)歴史研究と芝居(現住)府下大森馬込北久保五八八
小松光男 日本新聞社會部長 野縣伊那郡中洲村(明三五、七、二三)生(學歷)早大經濟科卒
小松己生 (天民) 信濃毎日新聞社飯田支局 松本市北深志(明二五、二)生(學歷)松本中學出(經歷)大九年三月信濃毎日編輯局へ入り松本支局 木曾支局 本社社(現住)長野縣
 下伊那郡飯田町(電飯田三六)
小松秀一 (靜雨) 信濃民報編輯局主幹 長野縣東筑摩郡片岡(明一四、四、六)生(學歷)松本中學二年退(經歷)小學校代用教員 南信日日新聞主筆 信濃民報編輯長 主義勞働第一と改良(趣味)讀書と農業(現住)出生地片丘村
小秋元隆一 大朝支那部(學歷)麻布中、上海東亞同文書院卒(經歷)大一五支那部へ入り大連、上海、北京を歴任昭三歸社(現住)兵庫縣武庫郡本山村北畑
小佐井清平 日本新聞文藝部長 京都市下京區魚棚通之間町夷之町(明二五、五、二五)生(學歷)早大文學部卒(經歷)中央美術編輯部 東京婦人畫報編輯部(主義)日本主義(現住)府下戸塚町上戸塚五八八
小座間茂 (白嶺) 日本電報通信外勤 山形市七日町(明三四)生(學歷)東京帝大アクトアリー會(經歷)帝通を経て現在(主義)平和(現住)四谷五丁目四六〇
小坂武雄 信濃毎日新聞常務取締役(明二八)生(學歷)東京

帝大卒法學士(現住)長野市立町五(電七七)
小坂新夫 東日社會部(大一、二入社)熊本市(明二六)生(新聞歴)釜山日報 朝鮮新聞 報知
小坂順造 信濃毎日新聞社長
小木曾修二 (旭晃) 岐阜日日編輯主任(大八、八社)明四二、以來月刊教育新聞編輯 岐阜市(明一四、一)生 母妻二男三女(趣味)文藝(現住)岐阜市外細畑
小湊邦保 (二七歲) いばらき新聞速記者 茨城縣教育會準教員養成所を卒 茨城縣師範學校に學び次で速記術を研究(新聞歴)大二、六、二八社(現住)水戸市上市新屋敷櫻小路横山北裁方
小島長市 (春水) 濱松新聞社編輯長 静岡縣濱名郡芳川村金折(明三一)生(學歷)早大文科(經歷)富強株式會社取締役社長 富強新聞主筆(主義)皇室中心主義(趣味)讀書 演劇(現住)濱松市龍禪寺町二〇(電呼出九九九)
小島良三 (對森居) 中外商業廣告部長 千葉縣(明一九)生
 (學歷)商工中學校(經歷)自大八年至同一一年萬朝報勤務 大一年一月中外商業に入社(趣味)一七字詩(現住)千葉縣東葛飾郡行徳町
小島榮一 前每夕新聞政治部長
小島清友 (草光) 前滿洲日日取締役支配人東京支社長兼大阪支社長 廣島市松川町(明二五、八)生(趣味)旅行と讀書(現住)東京市外荏原郡碑文谷一八〇二
小島靜三郎 (小洲) 國民新聞學藝部次長 東京生(經歷)讀賣から國民へ(主義)皇室中心主義(趣味)小酌(現住)本郷區西須賀町一六
小森秀次郎 (華城) (四一歲)愛知新聞營業部長兼販賣部長三重縣立富田中學 岩倉鐵道學校(新聞歴)やまと新聞大阪支局 大阪實業界週刊(發行經營)決算時報發行(月刊)經營(著書)文と劇(主義)圓滿主義(趣味)遊樂に關するものは一切好む(現住)名古屋市中區老松町六丁目
古藤政一 (若葉) 山陰日日通信連絡部長大七、五入社)鳥取縣(明二五) 生家族二人 東
 京正則豫備校出(新聞歴)松陽新聞 山陽日日鳥取支社長 六一〇、本社へ(趣味)讀書(現住)鳥取縣米子
古賀文雄 大每廣告部助役
古閑友行 大阪中外商業經濟部 早大政經科卒 國民新聞經濟部 日刊大阪商工新聞 中外商業(趣味)讀書 撞球 尺八園藝(現住)大阪市北區北扇町五七(大阪市營住宅)
兒玉 農 (田子生) 都新聞記者 茨城縣行方村(明二八、一〇、三)生 早大政、經、文講義錄等を讀んだ文中學五年程度英語(現住)寺島町二一三五
兒玉榮次郎 ジャパンタイム印刷會計(現住)牛込區原町二ノ三八
兒玉璋一 日本電報通信上海支局長 廣島縣(明二四、二)生(現住)上海北四川路千愛里四三A(電北一〇五四)
兒玉精一郎 ジャパン、タイム社販賣部主任 東京(明一八、三、一八)生 東京帝大卒(趣味)運動(現住)牛込區原町二ノ三八
五來欣造 (素川) 前讀賣新聞社友 早大教授 茨城縣(明
 八、六)生 妻一男一女 東京帝大佛法卒 佛獨 英留學(新聞歴)明三五 讀賣入社 大三讀賣主筆 四 退社 七雜誌大觀創設主幹(著作)政治哲學社會、革命の將來(思想)デモクラシー、社會連帶主義(趣味)哲學(現住)千葉縣船橋町
五味秀也 共益社主 山梨縣(明一四、一)生(學歷)米國ニオン、ビジネスカレッジ卒(經歷)讀賣新聞營業局長兼理事(現住)東京市小石川區音羽町四ノ一一(電小石川四九〇八)
後藤春太郎 中外商業新報編輯主事
後藤半次郎 神田新聞店主(現住)麹町區有樂町一ノ四(電大手七三九九)
後藤豐平 (麥村) 佐渡日報記者(明三三)生
後藤半二 中外商業外務員 岐阜縣海津郡今尾町(明二七、九)生(學歷)高等小學卒(現住)市外小松川町二ノ五四
後藤登喜男 「經濟知識」社長 前東朝經濟部(現住)府下馬込村平張一三二七
後藤 薫 鞍手日日新聞社長 福岡縣直方(明二八、一〇)生

(學歴)早大政経科卒 (經歷)嘉穂郡中野民衆社會部を経て社創立 (主義)自由 (趣味)政治經濟 社會 (現住)福岡縣直方町山崎

後藤忠弘 名古屋通信社長
岐阜縣美濃國岩村町(明一〇、一二、二五)生 (學歴)高等小學卒 (經歷)明三五年三月名古屋通信社入社四年支配人となり本社經營を引受け昭和二年前社長の後を受く (趣味)探勝旅行 (現住)名古屋市中區榮町四丁目 (電中五六・五七・五八)

後藤武男 時事新報政治部長
東京(明二六、七)生 (學歴)大正五年慶大政治科卒 (經歷)ワシントン、ロンドン各地特派員文相秘書官 (趣味)園藝 (現住)府下代々木二九三

後藤武美 (冷骨) 山陰毎日新聞理事編輯長 島根縣(明一七、八、二二)生 (學歴)中學師範學校中途退學 小學校正教員文官普通試驗裁判書記試驗合格 (經歷)小學教員より陸軍省雇員として滿鮮間島地方勤務島根縣警察部を経て現在の理事に就任 (主義)神社中心主義 (趣味)俳句 (現住)米子市立町二ノ九四 (電米子七七)

後藤又男 (矢峰) 東京大勢新聞編輯局長 宮崎縣(明一九、八)生 (學歴)東洋大學(經歷)讀賣報知を経て東京夕刊主筆兼編輯局長 著書十數種 (主義)皇室中心主義 (趣味)酒と讀書 (現住)東京小石川區原町一〇九

後藤章 大分新聞記者 大分縣大分郡谷村(明三九、二、二〇)生 (學歴)早大卒 (現住)大分市大道町衛藤方 (電五七〇)

後藤喜間太 (鶴水) (四六歲) 報知社統一部長 中等學校卒 (新聞)報知新聞 大分新聞 再び現社 (著書)工業帝國「工場めぐり」 (主義)皇室中心主義 (趣味)俳句 魚釣

後藤三喜 三丹日日新聞八鹿支局長 (現住)兵庫縣八鹿町

後藤茂彌太 (揚泉) 豊州新報廣告部長大分縣西國郡田原村(一二九(明三三、三、六)生 (經歷)大一年入社し編輯局に勤務 昭三三年三月廣告部長(主義)國粹保存平和主義 (趣味)讀書 登山 カメラ (現住)大分市春ヶ浦 (電五五〇)

河野田鶴雄 東日新聞支局長 河野猛男 大分新聞記者 大分市明礪(明三二、一一、五)生 (學歴)法政大學中途退學 (經歷)大一年三月末大分新聞に入社 (趣味)讀書 撞球 (現住)大分市明礪町

河野恒吉 (岳洋) 大阪東京兩朝日新聞客員 軍事評論 山口縣(明七、三)生 妻と四男二女 陸軍士官學校同大學卒(思想)皇室中心 國粹擁護 德智體三育向上 軍備縮小文化向上 國力培養 內容充實 國際協調 共存共榮 (現住)東京市外野町横ノ山三七四

河野正志郎 (六峰) 鹿兒島新聞營業部長 鹿兒島市(明九、六)生 (學歴)商業學校とミツシヨンスクール(經歷)新聞人として日米新聞のみ (主義)人道主義 (趣味)銃獵 (現住)鹿兒島市山下町一七一

河野讓 (桐谷) 天業民報編輯主任 (明一二、一〇、三)生 (學歴)早大文學部卒 (經歷)讀賣新聞 東日に在社 (主義)日本國體主義 (趣味)美術 演劇 (現住)千葉縣市川町寒室四三五

河野三通士 大毎外國通信部長兼英文大毎主筆(明四四、八)生 (現住)大分縣(明二八、一一)生 家族妻と二女東京外語卒 (現住)兵庫縣川邊郡西村鶴之庄

駒村雄三郎 國民新聞經濟部一ツ一切 (現住)社内

高賀貞雄 滿洲日報東京支社長(明二〇、三、九)生 (學歴)早大卒 (經歷)京城日報、理事東京支局長 (主義)盡人事待天命 (現住)東京府下世田谷町太子堂一二〇

越野宗太郎 (秋峰) 前帝通取給役三五、五人社(明三五、五)生 明二六、明大卒業後直ちに帝通へ 外交記者 政治部擔任 明三七、地方通信部長大八、編輯長 (趣味)仕事をすゝ事 (現住)府下西大久保二五四

越島善次 大朝製版部次長 (現住)大阪府北河内郡牧方字伊加賀一九

幸林定一 青森報知新聞記者 青森市(明三三、二、五)生 (學歴)中等學校卒 (現住)青森市安方町

國分四郎 夕刊會津タイムズ總務局長 滋賀縣膳所町(明三四、八、一〇)生 (學歴)福島高商卒 (經歷)會津朝報社長(趣味)音樂、讀書 (現住)福島縣北會津郡門田村

此經春也 (馨園) 日本通信編輯長 大分縣(明二二)生 (學歴)漢文 英佛語 哲學等修學 (經歷)明二七年以來新聞通信著作等に從事 (主義)皇室中心主義 (趣味)詩 俳句 謠曲 (現住)麻布區六本木町四五

紺野四郎 (四十一歲) 時事新報編輯主任 (新聞)東日 時事新報 (現住)東京橋區甲城町四

近藤健吉 (鹿堂) 豊橋新報主幹兼主筆 (明六、五、二五)生 (學歴)師範學校卒 (經歷)小學調導 參陽新報主筆 (主義)國粹擁護 (趣味)政治 文藝 美術 (現住)豊橋市中八町一〇八(字)三一七

近藤復己兒 福山大日報主(大四、一二八社) 廣島縣(明元七)生 家族八人 寺子屋出身 (新聞)明三九、大四まで福山新聞經營 (趣味)小島 盆皿 (政黨)政友 (現住)福山市延廣町二五八ノ三

權藤四郎介 朝鮮新聞社長 元 朝鮮新聞社外交部

江藤勝太郎 弘報堂社長 江河甚三郎 静岡新報總務理事

江野澤恒 公益通信「ザファ」イナシアル、レマイレター」専務 千葉縣木更津生 (學歴)米國モンテサノ高等學院、ペイジデヴィス廣告專門學校等(經歷)米國シヤトル、タイムズ、東亞細亞通信局 東京ジャバントイムス (主義)日蓮主義 (趣味)釣魚 乘馬 (現住)市外世田ヶ谷二二六 (電銀三三三三)

江崎銀衛 静岡民友取締役 静岡市江崎新聞店主(四五歲) (新聞)報知から國民へ移つて一七年間静岡縣下で國民二萬其他三萬の新聞を扱ふ (現住)静岡市吳服町

江崎達夫 東朝印刷局技術部長 (現住)府下大森入新井町新井宿一〇九

衛藤勇 朝鮮民報支配人 大分縣(明二二、三、一五)生 (經歷)明四四入社、一九年長勤續 (趣味)スポーツ (現住)朝鮮大邱府東雲町(電自宅大邱二〇〇)

衛藤庵 大分新聞記者大分

縣大野郡(三六、八)生 (現住)別府市不老町

惠美孝三 前國民論說委員大日本新聞學會主(京都府)生 妻きく 長男哲男 獨逸ベルリン大學修業 (新聞)二六 中央富山日報 帝國新聞 やまと 毎夕(著作)國家と宗教 日本美文辭典 世界の變局 その他 (現住)下谷區眞島町一

衣斐龍雄 (祐摩) 三州新聞社長兼主筆 (大一一、九創刊) 西尾記者團幹事 本郷(明二九、一二)生 法政大學中途 (新聞)實業之愛知社會部長 尾三實業新報主筆 (趣味)讀書と執筆 (現住)愛知縣西尾町

榎米吉 (素郷) 青島新報取締役 主筆 編輯長 和歌山縣(明一六、一)生 (經歷)日本中學 中大經濟科 (經歷)法律日企業及經營 中外通信經濟部主任 青島新報編輯長 (趣味)讀書 犬 (現住)支那青島魚山路六號 (電二二二〇)

蝦原幸作 東朝福島通信局長 東京芝區明舟町(明二四、一)生 (經歷)四四兵の上等兵、橫濱每朝、國民を経て現社に大三年九月入社、横濱水戸から昭三年十

一月現在に轉 (主義)皇室中心 (趣味)スカル、魚釣、運動何でも (現住)福島市場場町六(電四二八、四八五)

海老塚正義 前東方通信社奉天支社通信部長 (三六歲) 寺小屋出身 (新聞)國民から報知に (著書)震災見聞記其他いろいろ (主義)資本主義の下廻り (趣味)酒 (現住)市外池袋一〇八一

遠藤一 (秋外) 東日福島通信部主任 福島安達郡旭村(明一九、五)生 早大法科卒 福島民報 福島民友 福島日日主幹 三重新聞營業部長 茨城毎日 東日 同宇都宮通信部主任 同内國通信部(大一一、九、一)辯護士登録 (趣味)讀書 音樂 劇 其他 (現住)山形市香澄町木ノ實小路一七五

遠藤重美 國民新聞編輯 鳥取縣米子(明二六)生 (經歷)山陰日日 松陽新報 大朝 (趣味)新聞製作と研究 (現住)市外從橋柏木五五四

遠藤賢松 前萬朝報廣告部長

遠藤清一 鋼路新聞社長

江藤德衛 朝鮮新聞社外交部

手島益雄 (露滴) 内外通信主筆 福島縣(明六年)生(學歴)日大出身(經歴)政治雜誌「新公論」の編輯(現住)本郷彌生町三(電)神田二・四〇〇〇・四〇〇一・四〇〇二

手島雄二 國民新聞經濟部島取縣大山の麓(明三五、五)生(學歴)日本大政治科卒(主義)努力一貫主義(趣味)讀書(現住)府下杉並町高圓寺一〇一六

寺田稔彦 (瑛) 報知調査部高知市(明二七)生(學歴)早大英文科より政治經濟科へ轉じ大七年卒(經歴)新愛知東京支局より大八年六月現社(趣味)運動と芝居(現住)荏原郡馬込村谷中一〇六二

寺澤元良 福島民友社長

寺崎乙治郎 静岡新報主筆

寺澤鎮 大朝名古屋通信局長(現住)名古屋東區葵町二三(電)東一八八六

寺島常吉 三丹日日新聞相談役(現住)兵庫縣出石町(電)三二

鐵宮幸夫 (鐵腕) 晝夜通信

司法記者 吳市(明三四、九、一〇)生(學歴)早大高師英語科卒(經歴)野球界、二六運動兼司法記者 現に野球界同人たり(主義)積極戰鬥主義(趣味)野球 音楽 文學(現住)東京市外大森町南原二六一

天間英太郎 樺太日日落合支局主任 新潟縣佐渡郡真野村(明三一、七、二)生(學歴)早大文科(經歴)鋼路新聞 雜誌大樺太等を経て 大一年現社に入り同一年現職へ(趣味)狩獵 小鳥(現住)樺太落合町中通六六(電)三五三六二

傳田誠司 (青史) 長野新聞社會部長(四六歲) (主義)平等(趣味)散步 俳句(現住)長野市縣町

阿部良夫 北海タイムス理事

阿部陽太郎 (麗湖) 福岡日日編輯長(四六歲) 嘗て明大に學ぶ(新聞歴)明四年五月福岡日日に入る(主義)自由民主主義(現住)福岡市鏡子町海岸

阿部泰雄 東奥日報編輯局山形縣(明三〇、四)生(學歴)青森中學卒 早大政經科卒(趣味)スゴーツ 音楽(現住)青森市長七五島(電)一〇七七

阿部賢一 東日論說委員(明二三、八)生(學歴)京都同志社早大(目下同大學教授)(現住)東京市外大森山王(電)大森二四〇〇

阿部繼四郎 東奥日報記者 青森縣北津輕郡七和村大字持子澤(明三〇)生(學歴)早大專科政經卒(經歴)大一一、四、青森市役所勤務 同一年五月青森縣廳庶務課内社會科勤務(縣共済會書記) 同一年六月現社に入社(趣味)散步(現住)青森市津町字野脇九六

阿部眞之助 東日政治部長 群馬縣(明一七)生(學歴)東大文科卒(經歴)學校卒業後づゝ新聞記者

阿部金衛 小樽商業新報編輯部長 福島縣(明二八、三)生(學歴)石川中學 二高 京大經濟學部卒(經歴)大原社會問題研究所に三年を経て現社編輯部長に任ぜらる(主義)マルクス(趣味)禪(現住)小樽市富岡町二、三

阿部鐵太郎 (玉水) 兩羽朝日新聞社長兼主筆 山形縣飽海

郡酒田町(學歴)酒田商業學校卒(經歴)大元國民新聞記者を振出し中央新聞 報知 やまとの各社(主義)中立(現住)酒田筑後町六三(電)五四七

阿部季雄 時事休職員(新聞歴)明四〇、時事入社(著書)愛のふるさと「林檎の花びら」「パットの響」母のおもかげ「光榮の勝利」「ホームラン」「吉野幹男」玉城の怪火」等(主義)獨立自尊主義(趣味)野球 講演(現住)小石川區若荷谷町一六

安達實之助 前帝通監査役

安達實之助 (任天) 大朝 佐世保通信部主任(現住)佐世保市泉町八六

安達祐四郎 讀賣新聞編輯局主筆兼經理會計部長

安藤和風 (時雨茶) 秋田魁新聞社長秋田市舊稱久保田(慶應二、一)生(學歴)小學も中學も専門も満足に卒業せず自修の外學歴殆どなし(經歴)第四十八(國立株式共) 銀行使用人 秋田日報記者 秋田市會議員 同くじ參事會員等(主義)神ながら主義(趣味)文學美術(現住)秋田市楡山三枚橋六九(電)二四九

安藤壽 大朝社會部記者 滋賀縣東淺井郡竹生村(明三)生(學歴)大一年三月京都大谷大學卒(經歴)大一年四月入社(現住)大阪府豊能郡岡町櫻塚四五二

安藤彪雄 電通會計課長

安藤正純 (鐵腸) 前文部省參事官 東京(明九、九)生 東洋大學卒 早大政治科修了 外國語學校修了 明教新誌(教界唯一の新刊)主筆 加賀金澤政教新聞主筆 日本新聞記者同社より日露役に從軍記者たり大朝東朝を通じて一九年間 朝日新聞株式會社取締役、東朝編輯局長たり現に衆議院議員たり 歐米各國に周遊後、毎夕副社長となる(現住)淺草區松葉町三九

安東不士夫 東京毎日政治部(明三一、一)生(學歴)商業學校卒 早大文科に僅か籍を置く(現住)府下上井戸一四五

安島譽 東日社會部 茨城縣水戸在飯富村(明二八、九)生(經歴)國民から東日(主義)貧乏暇なし主義(趣味)運動 獨唱 旅行(現住)府下中野町吳允足立清(浩郎) 柏崎日報主筆 大分縣日田郡(明二三、一、

一三)生(經歴)長岡日報より柏崎日報編輯長に轉じ後主筆となる(現住)柏崎町本町三丁

相原熊太郎 都新聞社整理部長 愛媛縣温泉郡坂本村(明一六、四)生(學歴)東京帝大文科哲學科(社會學專攻)(經歴)四年より都新聞にあり(現住)市外上荻窪三四三(電)荻窪二三

相川善太郎 やまと理事 金澤市(明三一、七)生(學歴)法政大學經濟學部卒(經歴)やまとを経て報知に入りやまとに復社(趣味)旅行 論(現住)府下杉並町馬橋二二五

相田春雄 中外商業廣告部外交 牛込赤城下町(明三三、四)生(學歴)埼玉縣粕壁中學を卒へ東京物理學校高等師範科入學と共に明大商科入學大一年同大學卒(經歴)大一年都新聞計畫部入社 一三年辭し萬朝販賣部に入り大一年一月中外商業に入社(主義)帝國主義 實利主義(趣味)野球 ポート 活動寫眞(現住)市外田端二五

間田虎男 日本新聞聯合長崎支局主任

有地健丸 (柴芳) 東朝記事 寮査部 山形縣西田川郡鶴岡町

(經歴)日刊新聞「人民」記者 明三六 千葉毎日編輯長 大六 東朝水戸通信部主任 同二二 本社編輯局庶務課員(趣味)書畫 撞球 釣魚 いろ／＼(現住)千葉市本町二丁目

有田莫 豊州新報大分支局長 大分郡明治村(明二七、七、四)生(經歴)大八年一〇月入社(趣味)談話(現住)大分市荷揚町二(電)一七八

有田昇 新聞研究所 鳥取縣政大學國文科中退、昭和四、三日本新聞學院編輯學科卒(經歴)昭三年十月新聞研究所入社(主義)平凡主義(趣味)旅行 讀書 音楽(現住)市外高田町雜司ヶ谷一三三

有竹修二 東朝政經部(現住)府下荏原町洗足三七六六

有馬彊 大朝運動部(現住)兵庫縣武庫郡西灘村原田大井手一〇五

有馬志磨 東京學藝通信營業局 東京市赤坂區檜町(明三三、七、二三)生(學歴)明大專門部中途退學(現住)府下王子堀之内七三

在田稠 東京パツク編輯主任

宮城縣遠田郡不動堂村四六(二三、八、四)生(學歴)東京美術學校西洋畫科(經歴)時事新聞繪畫部(趣味)卓球(現住)市外集鳴町宮下一六六三

青野健夫 (鳴々) 大毎英文每日記者(明二、二)生(經歴)大一年三月三井物産辭職大毎入社(主義)人道主義(趣味)俳句 登山 旅行(現住)神戸市上筒井通五ノ一屋敷

青山與平 都新聞社會部(司法記者)(明三五、六)生(經歴)大一年三月早大商學部卒業(趣味)スゴーツ(現住)府下杉並町阿佐ヶ谷五五六

青山太次郎 大朝調査部(現住)大阪府中河内郡牧岡町出雲井

青山松藏 (荷汀) 美濃大正新聞主筆(明二一、一、竹ヶ鼻町に生る) 明三九年以來美濃大正新聞に勤続 その間岐阜縣囃子講師 地方教化團體役員に擧げらる(趣味)琵琶 相撲(現住)岐阜縣大垣市田町

青柳隆治 東日編輯(大八、一)生(學歴)長野縣(明二三、一二)生 妻と一女 早大英文科卒(新聞歴)久しく雜誌記者(思想)主義に囚はれるは嫌ひ(趣

味) 讀書と植木いぢり (政黨) 政黨は大森ひ (現住) 巢鴨町上駒込三九九

青柳安茂 時事新報社會部長 (大六、五入社) 山梨縣 (明二三、二) 生 母妻 (新聞) 山梨日日 (趣味) 新聞製作 讀書 (現住) 府下大井町金子六二一六

青木欣一 國民新聞工務部長 兼販賣部長 山梨縣中巨摩郡神玉村 (明二〇、一〇) 生 (學歷) 農業大學卒 (現住) 牛込區原町一ノ六三

青木潔 (青紅路) 東日八王子通信部主任 (三〇歲) (學歷) 正則中學 國民英學校 明大英文科 (經歷) 讀賣から轉じ 東日新聞支局 同沼津通信所主任 横濱支局 八王子通信所主任 (昭二二年十一月) (趣味) 各種スポーツ (現住) 八王子市新町十三 (電七二二)

青木九十六 (向陽) 岐阜日日新聞營業部長 岐阜縣本巢郡山添村 (明六、四、一三) 生 (主) 義) 不言實行 (趣味) 謠曲 (現住) 岐阜市秋津町 (電一七三四)

青木茂 山陽日日新聞主筆兼編輯長 廣島縣御調郡三浦村 (現住) 尾道市長江町三丁目

赤井松太郎 都新聞公益部次長 福井縣大飯郡本郷村 (現住) 市外田端三二七

赤堀政基 萬朝報地方部長 部長 岐阜縣 (明五) 生 (學歷) 慶應義塾 (現住) 麻布區本村町五二 (電高輪一三三)

赤尾廉 中外商業參事兼市場部長 慶應義塾 (現住) 麻布區本村町五二 (電高輪一三三)

赤江時二 國民新聞庶務部長 (現住) 澁川町西ヶ原四八六

赤坂乃舞夜 名古屋新聞東京支局 福島縣 (明三二、一) 生 (學歷) 早大文學部 (經歷) 雜誌新聞等に足輕奉公數次 賣文生活など (主) 義) 人間らしく生きること (趣味) 人間のすること何でも (現住) 牛込若松町六六國弘館内 (電牛込四三三)

明石徳一郎 前時事取締役兼營業局長 (現住) 市外和田堀町和泉三六五

東虎次郎 國民新聞監査役 (現住) 本郷駒込西片町十

東清次郎 (白濁漁郎) 大分新聞主筆 鹿兒島市 (明一六、三) 生 (經歷) 東京 水戸 名古屋 大阪で新聞記者及び大阪で實業 (主) 義) 國家主義 (現住) 大分市春日町

渥美誠吾 時事新報浦和支局 仙臺市 (明三二、一、九) 生 (學歷) 仙臺一中卒 (經歷) 大二年五月仙臺東北新聞入社六月時事新報仙臺支局入社 (現住) 浦和町岸區岸町二五五七

新井寛三 信濃毎日新聞取締役 營業監督 長野市 (明一八) 生 (現住) 長野市新町電一二四〇

新井達夫 時事新報記者 (明三五、九、三〇) 生 (學歷) 東京帝大法學部卒 (現住) 府下小松川町中平井

新井辰次郎 東海販賣部長 群馬縣多野郡萬場町 (明二六、七一) 生 (主) 義) 皇室中心國家主義 (趣味) 畫 劇 舞 日本音樂 (現住) 東京巢鴨町上駒込五二六

荒尾慎一郎 (葉舟) 武相新報社長兼主筆 新潟市 (明九、一) 生 (學歷) 新潟縣調子明調校卒 日大 (經歷) 北門 北辰日報 北民 國毎 越後日報 長野日日 朝野 二六 貿易主任 (主) 義) 國家 (趣味) 旅行 讀書 (現住) 横須賀市若松町一 (電一二九)

荒卷豊一郎 朝鮮新聞 政治部長

荒木武行 夕刊會津タイムス社長 福島縣耶麻郡駒形村 (明二九、八、五) 生 (學歷) 會津中學中途退學 獨學自修 (經歷) 福島民友新聞外二三地方新聞記者 東日 時事 中外 各政治編輯 論說等勤務 雜誌新生日本 青年政友陣經營等 (趣味) 芝居、スポーツ (現住) 下谷區上野櫻木町四八 (電下谷三七七)

荒木九郎造 豐州新報廣告副部長 大分縣大分郡別保村 (明一〇、一) 生 (學歷) 中等學校卒 (經歷) 大二年豐州新報入社 (趣味) 盆栽 生花 (現住) 生地と同じ

荒木越 萬朝報寫眞部 (淺草生三二歲) (現住) 芝三田綱町一 (電高輪七六八〇)

荒木貞雄 (布泉) 豐州新報主筆 編輯局長 大分縣杵築町 (明一二、一〇) 生 (經歷) 大毎東朝 時事各政治記者 京城日報政治部長 中外商業通報部長 豐州新報主筆 兼編輯局長 前後通じて約三〇年 (主) 義) 基督敎主義 (趣味) 大自然 (現住) 大分市荷揚町一三九

荒木源 (鐵牛) 北門日報記者 北海道 (明三九、三) 生 (學

歷) 逕信講習所 高等科卒 (經歷) 逕信事業 (主) 義) 言行一致 (趣味) 辯論 (現住) 小樽市長橋町八八

荒木丈太郎 東日廣告部 日本廣告俱樂部書記長 富山市 (三三歲) 中央及專修に學ぶ (新聞) 富山新報 内外通信 時事新報 (趣味) 演說 (現住) 小石川區大塚坂下町一五四

荒垣秀雄 東朝社會部 (現住) 府下池袋四四二

綾川武治 日本新聞編輯局長 (主) 義) 日本主義 (現住) 府下西巢鴨町向原三四三六 (電大塚二六六)

天野徳三 大朝文書課長 大阪 (明一四、二) 生 (現住) 兵庫縣御影町 (電御影一〇八〇)

天野良雄 新聞聯合内國通信部主任

天野四郎 大朝廣告部東京支部長 山口縣山口町 (明二五、一) 生 (學歷) 京都帝大經濟學部 (經歷) 大一年四月入社 (現住) 東京市外田端三九 (電小石川七三一六)

淺井嘉三郎 大毎庶務部助役

淺井三郎 芝聯合通信部 (現住) 芝區三田豐岡町六八

淺井茂猪 (白水) 土陽新聞政經部長 高知市農人町 (明二三、一) 生 (學歷) 早大政經科卒 (經歷) 學校卒業後土陽新聞に入社 (趣味) 繪畫 武道 (現住) 高知市北新町

淺井清亮 吳日日新聞主筆

淺利松五郎 報知新聞須賀支局主任 秋田市楡山登町 (明二五、五、一〇) 生 (現住) 横須賀市若松町四十一 (電七八)

淺田源一 正路喜社取締役 岡山縣勝田郡勝間田 (明八、五) 生 (經歷) 明三九、一月上京同年九月正路喜社入社 (主) 義) 正直親切 (趣味) 旅行 (現住) 芝區高輪南町三〇 (電高輪四八八)

淺谷謙一 京城日報經濟部 (明三五、六、一) 生 (學歷) 大十四年早大商科卒 (現住) 京城府漢江通三

淺香寛 (湖堂) 佐渡日報主幹 (明二二) 生 (學歷) 早大卒 (主) 義) 不偏不黨 (趣味) 園藝 (現住) 佐渡郡相川町 (電相川五五)

淺村成功 東朝聯絡部長 (明一八) 生 (學歷) 東京帝大法學部卒 (經歷) 時事 東朝 (主

(義) 皇室中心の國家主義 (趣味) 運動 (現住) 府下大井新井宿一四六〇 (電大井三八〇)

淺野豊 新聞聯合内信局 茨城縣 (明二八、二) 生 (經歷) やまと 中央を経て昭三年一月一日入社 (主) 義) 無主義主義 (趣味) 旅行と讀書 (現住) 東京青山アパートメント一ノ一〇

淺海琴一 (櫻塊) 新潟毎日主筆 (大一一〇、四入社) 大分縣 (明一八、一二) 生 妻あり 京都帝大法學部中途退學 (新聞) 社) 二年間越佐新報主筆 (思想) 人格的貴族主義 (政黨) 政友會 (現住) 長岡市外四郎丸村二六七

麻生豊 讀賣漫畫記者 大分縣宇佐郡麻生村 (明三〇、八、九) 生 (經歷) 前報知漫畫記者 (現住) 市外入新井新井町於伊勢原一九〇八

朝倉斯道 大朝神戶通信局長 (現住) 兵庫縣武庫郡本山野寄六五五 (電御影一六〇九)

朝吹彌三郎 前東朝經濟部 (現住) 府下南品川利田新地四

朝比奈知泉 (河南) 前萬朝報顧問 茨城縣水戸市 (文久二四、二五) 生 (學歷) 東京帝大法科政治學外交科中途退學 (經

歷) 明二一年東京新報創刊 同二五年廢刊 東日主幹となり同二八年疾を以て退く 同二九年より三一年まで並に同三四年より三六年まで歐洲遊歴 同四五年より大一年まで陸軍省囑託陸軍起草文修職に従事 (主) 義) 愛國愛民 (趣味) 讀書 (現住) 東京市芝區白金里町八九

旭正秀 大朝航空部 (東京在勤) (現住) 府下矢口村運沼二

秋好實 大毎印刷部技師長 大分縣 (明二、五) 生 (學歷) 東京帝大工科出身 (經歷) 三井物産機械課 (主) 義) 終始一貫 (趣味) スポーツ特に野球 (現住) 大阪神電車沿線香爐園

秋田四郎 ジャパン、タイムス横濱支局長 (現住) 府下大井町庚申塚四七七五

秋月佐都夫 前京城日報社長 (七一歲) 日向高鍋藩校 立命館大學出身 (新聞) 京都新聞 關西日日 京都時事支局長 (著作) 洛西霸者録 (趣味) 寫眞 琵琶 生花 (現住) 京都市上京區東小川上立賣上九

秋山安三郎 東朝整理部員 (四四歲) (新聞) 報知七年 (趣味) 住居 (現住) 大井新井宿

秋山久太郎 正路喜社庶務課長 東京市(明三一)生(學歴)慶大理財科卒(現住)小石川區大塚窪町二四

秋定鶴三 萬朝社會部 神戸市(明三九、一、一〇)生(學歴)橫濱高商卒(趣味)讀書

秋元政司 臺灣日日東京支局長(五四歲) (學歴)攻玉社出身(經歷)明四三年四月臺灣日日入社(現住)京橋區銀座一ノ九

明渡泰三郎 中外商業理事兼人事課長兼寫真製版部長

雨澤三朗 國民新聞寫真課(明三四、一)生(經歷)中外寫通 毎月 國民

雨森兼次郎 萬朝報營業局長 兼廣告部長

雨宮保市 東日遞送課 山梨縣(明二八)生(學歴)赤坂中學校 卒 大十四法政經濟部卒(經歷)大五年東日遞送課に入る(現住)府下南品川八五四

蘆田浩 東朝調查部(現住)府下井荻町上萩窪九〇五

鯉坂定盛 (南水) 鹿兒島朝日新聞主筆編輯長 鹿兒島(明一三、九、二〇)生(經歷)藝備

日日 日本新聞 電通 鹿兒島縣會議員(主義)嚴正中立(現住)鹿兒島市上荒田町四(電一五六〇)

さ

佐原篤介 盛京時報社長 東京(明七、二四)生(學歴)慶大卒(經歷)明三一年時事入社上海特派員となり 上海マリーキョリ社取締役(趣味)徒歩 讀書(現住)宇治町六(電二九〇)

佐藤巖 (翠湖) 京城日報理事(東京支局長)(明二一、五)生(學歴)日大(經歷)朝鮮日日 東日 大分新聞主幹 大分日日副社長(主義)穩健清實(趣味)洋畫(現住)東京四谷區坂町七一(電四谷一〇二三)

佐藤綠平 大分新聞記者 大分縣白杵町(明二七、一、二六)生(主義)皇室中心主義(趣味)文藝(現住)大分市堀川町

佐藤藤一 (穹廬) 東京通信專務理事 伊豆(明二〇、五)生(學歴)立教學院(經歷)太平洋商會社取締役支配人 電通地方課長(主義)理想主義(趣味)書籍道樂(現住)市外高圓寺八

佐藤謙 (錦雨) 山梨毎日新聞編輯長 甲府市(明八、四)生(學歴)獨學(經歷)少壯時代より探偵界に身を投じ毎日新聞創業より入社(現住)甲府市錦町

佐野博敏 (無名生) 前大連新聞東京支社長 東京市(明三二、八、二七)生(學歴)慶大理財科(經歷)日本郵船會社員より電通社員遼東新報社員を経て大連新聞東京支社長(主義)獨立主義(趣味)政治 スポーツ(現住)赤坂區一ツ木町二一

佐々木覺治郎 時事新報社會部副部長

佐々木泰治 日刊宮城社長 宮城縣栗原郡(明一三、二、一〇)生(學歴)中卒(經歷)大元年宮城縣石巻町にて日刊石巻日々新聞を發行 同一三年日刊宮城新聞を發行編輯兼發行たり後現日刊宮城を起す(主義)至公

五十四(電中野三五八) 佐藤十良一 大朝支那部(漢口在勤)(現住)漢口日本租界大正街二三號

佐藤智恵子 ジャパンタイムス幹部室秘書 京城縣栗原郡高清水町(明三四、六)生 日大文學部社會學科卒(趣味)讀書 音樂(現住)牛込區新小川町

佐藤克己 二六新報理事 局長 北鮮日日新聞東京支局長 大分市(明二八、四、二四)生(經歷)銀行員生活十餘年 昭二年六月京城日日新聞東京支局長就任四年十月辭任 十一月(現住)龜町飯田町三ノ二三

佐藤回天 北海タイムス編輯局 阿波之國美馬郡那里村(明三八、四、一八)生(學歴)明大法科卒(主義)社會民主主義(趣味)撞球(現住)札幌市北六條西八丁目(電七四)

佐藤民治 (無我) 京華社專務取締役 慶應三年正千葉縣に生る(學歴)東京法學院卒(經歷)明三三年一月京華社に入(趣味)草花(現住)麻布區霞町一八(電青山三四〇三)

佐藤駒太郎 報社社長兼岐阜日日支局長

至平(現住)石巻町赤土山下(電五五一)

佐々木健兒 日本新聞聯合社北京支社 兵庫縣神戸市(明三七)生(經歷)大一年五月新方通信に入社 大一年五月新聞聯合に入社(現住)北京東城樓風樓二〇(電三九〇)

佐々木内成(江東) 夕刊しもつけ編輯長 宇都宮市(明一五九、八)生(主義)國本主義(現住)宇都宮市西大賞町(電一六九三)

佐々木金一 高田日報大阪支社長 廣島縣山縣郡都谷村(明三四、六、二五)生(趣味)乗馬(現住)大阪市北區東野田町二ノ二八(電東五一八)

佐々木金之助 國民新聞社會部 鳥取縣(明三〇)生(經歷)毎日 東海 國民(現住)杉並町高圓寺八〇九

佐々木次郎 岩手日日新聞營業部長 盛岡市(明一六、六、一)生(學歴)正則英語學校及日大(經歷)縣立工業學校教師より岩手銀行各地支店長を経て現職(主義)實行主義(趣味)謠曲 ビンポン テニス(現住)盛岡市内加賀野小路二五(電六)

佐藤程壽 (猛吼) 夕刊しもつけ社長 福島縣大沼郡旭村(明一五、九、一)生(學歴)早大政(經歷)出身經歷二六記者(主義)建國主義(趣味)武術(現住)宇都宮市塙田町三九一(電一六九三)

佐藤勇生 東日整理部 大分縣(三四歲) 大分郡立工業學校蒔繪科(新聞社)大分、四大分新聞入社 大分 同紙姉妹紙中津新聞發刊に際し主任記者として特派大分、六歸社 大八報知入社 同年一月大阪支局長 大一一東日入社(現住)東京府下田端五三〇

佐藤三郎 中外商業取締役兼編輯局長

佐藤貞治 (露江) (三八歲) 石巻日日新聞主筆兼編輯長 十八歳から記者生活(著書)二三あり(主義)國家社會主義(現住)宮城縣石巻町海門町

佐藤至善 新愛知新聞社會部長(明四一、二入社)名古屋(明二〇、二)生 妻と一男一女(新聞社)新愛知 岐阜 金澤 東京各支局長(趣味)日曜の遠足位(政黨)政友會(現住)名古屋市西區南藤町九

佐藤忍 日本新聞編輯顧問

佐野明 都新聞社 商況記者 福井縣(明三七、五、四)生(學歴)公立商業學校(主義)自由尊重(現住)市外荏原町下蛇窪三七一

座間勝平 前東方通信主幹 千葉縣安房郡(明一七、六)生(學歴)國民英學會及獨逸語專修學校卒(經歷)二六記者 報知調査部長(現住)赤坂區青山南町六の二〇三(電青山四三〇八)

座間止水 前讀賣新聞編輯局長 主事千葉縣安房郡平群村(明一五、七、二三)生 自修自學 二六 中央 國民 帝國青年編輯長 日本青年館主事東海主幹編輯局長(趣味)讀書及び發明(現住)市内西大久保二〇四

齊藤德松 東京毎月新聞廣告部長

齊藤徹 東奥日報前支局長 取締役 弘前市(明二七)生(學歴)東奥義塾(經歷)弘前市農會會長 明三九年より東奥日報勤務(現住)弘前市德田町(電六八)

齊藤龜一郎 (巴江) 福島毎日新聞編輯長 福島縣伊達郡小島村生(經歷)明四一、三福島民報 入社以來福島新聞 福島民友新聞 中央 福島支局 國

(現住)芝區三田四町番地ノ一號 佐藤十三 (鹿城) 新聞研究所總務部長 大垣市(明一五、一〇)生(學歴)愛知一中卒 早大半途(經歷)國民(七年) 每夕(一年)を経て現社へ(主義)單刀直入(趣味)和樂 古本漁り(現住)小石川區大塚町七三

佐藤順造 日本婦女通信社長 兼編輯監督(明三七、一一入社) 岐阜縣古川町(明五、一〇)生 家族 一高 國民英學會(新聞社) 國益新聞 千葉日報

佐藤新衛 中外商業參事大阪 中外商業新報副主幹 岩手縣(明一三、二)生(經歷)明四〇年一月中外商業入社編輯局より營業局に轉現在大阪中外にて營業部擔任(趣味)魚釣り(現住)大阪市外岡町寶通寺

佐藤善郎 (朗々子) 大毎經濟部副部長 岡山縣都窪郡妹尾町(明一六、一〇、一〇)生(學歴)早大政經科卒(經歷)中央新聞 東日 大一年現社に轉(主義)新聞人で一貫主義(趣味)讀書(現住)大阪天王寺區上本町九ノ九五

佐藤末松 (長春) 秋田新聞

社會部長 秋田縣仙北郡(明二八)生(趣味)書畫(現住)秋田市築地中町

秋田縣新報記者 湯澤通信部勤務 秋田縣横手町(明三一、一)生(經歷)羽後新報より秋田魁に轉ず(現住)秋田縣雄勝郡湯澤町北荒町

東日會計部助役 山梨毎日新聞編輯長 甲府市(明八、四)生(學歴)獨學(經歷)少壯時代より探偵界に身を投じ毎日新聞創業より入社(現住)甲府市錦町

前大連新聞東京支社長 東京市(明三二、八、二七)生(學歴)慶大理財科(經歷)日本郵船會社員より電通社員遼東新報社員を経て大連新聞東京支社長(主義)獨立主義(趣味)政治 スポーツ(現住)赤坂區一ツ木町二一

時事新報社會部副部長

日刊宮城社長 宮城縣栗原郡(明一三、二、一〇)生(學歴)中卒(經歷)大元年宮城縣石巻町にて日刊石巻日々新聞を發行 同一三年日刊宮城新聞を發行編輯兼發行たり後現日刊宮城を起す(主義)至公

民新聞福島支局等に歴任 (趣味)文學 美術 旅行 (現住) 福島市大町十番地 (電四三四)

齊藤馨 東日活動班 千葉郡富津町(明三一)生 千葉縣立木更津中學卒 郷里の小學校に教鞭をとること一年 和漢 英社會學を獨學後大七年入社 (趣味)和洋音楽 野球 劍道 角力 テニス 旅行 映畫 (現住)東京市外濠谷一七〇

齊藤瀧雄 日本新聞經理部長 福井縣犬野郡面谷村五三(明二四、三、八)生 (學歷) 拓殖大學卒 (經歷) 朝鮮總督府官吏 朝鮮殖産銀行光州支店長代理 (主義) 日本主義 (現住) 府下荏原郡馬込町洗足三八一六

齊藤謙藏 (弔花) 關西日報理事(明一〇、二)生 (經歷) 京都中學一年終了後ろくに學校にお世話にならず 居候をしたり働いたり 新聞記者として初め大阪新報 大毎 神戸東日 云々とうろつて四五年本社にこげつゝ 三雜誌に關係した事あり

齊藤榮 秋田魁新報速記部 秋田市(明四三、三)生 (學歷) 秋田中學 (主義) 皇室中心主義 (趣味) 音楽 運動 (現住) 秋田

市保野表藏砲町三二

齊藤金次郎 日本新聞工場部長 福島市置賜町六五(明一九、七、二)生 (經歷) 福島民友 秀英舎 若松日日 國民 (主義) 日本主義 (現住) 府下矢口村小林四〇八

齊藤秀太郎 東奥日報社會部 青森縣南津輕郡(明三三、二〇、一五)生 (現住) 青森市浦町

齊藤久治 報知社販賣部長 齊出耕陽 (多加羅) 福岡新聞事業部長 福岡縣筑紫郡(明五、五)生 (學歷) 東洋大學出 (經歷) 縣立中學校教員五ヶ年 (主義) 平凡 (趣味) 淡々 (現住) 福岡市若戸町三番丁電(四五〇)

西堂隆善 三丹日日新聞専務 兵庫縣城崎郡新田今森(明九、五)生 (學歷) 同志社 (經歷) 大阪日報 但馬日報より三丹日日創立に關與す (主義) 皇室中心主義 (趣味) 旅行宗教 (現住) 兵庫縣城崎郡豐岡町外今森

雜賀梅治 前やまと新聞代表社員 崔元淳 (石焦) 東亞日報社編輯部長代理 全羅南道(明二九、一二)生 (學歷) 京城官立師

範學校 早大政治科卒(經歷) 大十二年一月東亞日報政治部長 被任 (趣味) 讀書 (現住) 京城鐘路一ノ七二

里見岸雄 (置川) 天業民報 客員 東京(明三〇、三)生 早大文學科哲學部 田中智學先生門下 早大文學士 天業民報記者 國里見日本文化研究所長 (現住) 兵庫縣西宮町

里見謹吾 (模公) 政治經濟通信社長兼主筆(明二二)生 (經歷) 中國民報 國民北陸新聞 くに新聞主筆 電通 新愛知 理事兼東京支局長 中央政治部長 同政治編輯長 帝通客員 讀賣新聞記者 (著書) 帝國議會の内面暴露 近海の富源伊豆七島實用作文講話 陣笠日記等數種 現住麻布區谷町四(電青山六四一〇)

澤田寅吉 都新聞社 滋賀縣(明三五、二)生 滋賀縣立長濱農學卒後獨學す 大阪時事經濟部から萬朝を経て現社 (趣味) 酒 旅行 (現住) 本所區

澤田敬三 (大觀小樓主人) 三丹日日新聞社長 兵庫(學歷) 京都平安中學卒 (經歷) 但馬日日新聞を廢刊し現在の三丹日日新聞社工場を設けし丹後日日新聞

丹波日日新聞 美方日日新聞 但州日報など發行す (主義) 皇室中心主義 (趣味) 旅行 (現住) 兵庫縣豐岡町 (電三〇〇)

澤田力雄 三丹日日新聞營局長 兵庫縣豐岡町京極筋生 (現住) 兵庫縣豐岡町 (電五一〇)

澤田進之丞 國民新聞社會部 岐阜縣(明三八)生 (經歷) 中央を経て國民 (現住) 府下王子町下十條一七〇

澤村幸夫 大毎東亞通信部長 熊本市(明一八)生 (學歷) 支那美華書院 (經歷) 湖北官報編日 (現住) 大阪市南區北桃谷町五一 (電三六五〇)

坂井敏太郎 (牧村) 大朝徳島通信部主任(明二九、二、一〇)生 佐賀縣神郡生 (學歷) 明治學院及東京學院高等部三年修 (經歷) 大八年佐賀縣唐津日日新聞九年三月九州日報同十一月大朝入社 (趣味) 野球 庭球 撞球 (現住) 徳島市大朝朝日通信部 (電九三三四)

阪井徳三郎 國民新聞學藝部 廣島縣(明三四、一〇、二六)生 (學歷) 大十四年度早大英文科出身 (現住) 小石川區高田老松町老松館 (電牛六八一)

坂部藤二 國民新聞營業局顧問 前同營業局長兼販賣部長(現住) 市外世田ヶ谷太子堂三一八

坂戸公顯 (榮) 中外商業(明三〇、一)生 東洋大學文學部國漢科卒 前「婦女界」記者 (現住) 市外世田ヶ谷三宿六五

坂牛直太郎 小樽新聞社取締役 役總務局長 盛岡市(明二四)生 (學歷) 札幌一中 二高 東京帝大法科 (經歷) 大六年三月三井物産に入社小樽支店に勤務し大一年一月小樽新聞に入社 (趣味) 寫眞 (現住) 小樽市入舟町九丁目(電二五五)

坂口獻吉 新潟新聞主筆東京支局長 新潟(明二八)生 (學歷) 早大政治經濟科 (現住) 市外池袋一〇六〇

坂口義亮 大毎計算部長 (明一四、五)生 早大文科 讀賣萬朝 中央 萬朝 (趣味) 散步 (現住) 市外中濠谷三五

坂水四郎 中外商業編輯主事 坂本宗一郎 (子蟬) 徳島毎日社會部長(大六、九入社) 徳島市(明一九)生 妻と二男一女 徳島中學卒 (思想) 國家社會主義 (趣味) 俳句 演劇 音楽

(政黨) 政友會 (現住) 徳島市轡町四丁目

坂本 登 (登龍) 臺灣新聞支配人 高知縣(明四、一〇)生 教育家より軍人となり後明三〇渡臺官吏となり大元年野に下り各種會社の經營に當り今尙臺灣製肥會社の重役 大一三、一新聞社に入社せり (趣味) 寫眞 狩獵 (現住) 臺中上川

坂本正雄 電報通信營業部外勤課 高知縣(明二五)生 (學歷) 早大政治經濟科卒 (經歷) 日本労働總同盟滿五周年まで會長の書記と機關新聞の主任時事と朝日を経て大十二年一月から現社 (著書) 「二十世紀の男女」「友愛會創立史」「南米移民案内」等 (現住) 市外世田ヶ谷町代田一四三

坂本準治 (樂天) 秋田魁新報編輯部長(明元)生 (現住) 秋田市上中城町

坂本末松 一新聞聯合社ハンカオ支局 熊本縣原坂(明三六、八、八)生 (學歷) 目黒無線電信學校出身 (趣味) 野球に讀書 (現住) 漢口新聞聯合社支局

酒井初次郎 (翠波) めさまし新聞社長(明二五、一、一七

(生) (學歷) 鳥原中學に學ぶ (經歷) 京都大朝通信部入り轉じて京城新聞に入社約一年にして神戸に至り二三新聞を廻ること一年半、歸郷後鳥原毎日新聞編輯長となり更に京城日報に入り南鮮日報主筆に轉じ偶々慶尚南道々廳移轉問題の愚見を三十餘日連載し晋州住民の反感を買ひ一方社長と激論脅迫を受けて歸郷、現在のめさまし新聞を大正十年七月創刊 (主義) 皇室中心の共存共榮主義 (趣味) 聯珠と讀書 (現住) 長崎縣南高來郡島原町桃山(電三一五)

酒井宗吉 (如水) 東日新潟通信部主任 神田(明二五、一、二)生 (學歷) 中央大學中途退學 (經歷) 常總新聞、社會部記者、報知熊谷、前橋支局主任、東日濱松、甲府、前橋各通信部主任 (主義) 日蓮主義 (趣味) 童話講演映畫教育 (現住) 新潟市西堀前二(電二、一九八)

酒井謙吉 (巷陽) 神戸新聞 東京支局長 東京深川(明二五)生 (學歷) 獨學 (經歷) 東日 (趣味) 經濟研究 (現住) 麴町平河町四ノ一三(電京橋五、三〇)

酒井金太郎 都新聞會計部長 相良 左 (佐) 新聞聯合外

信局編輯部長(明一九、四、二〇)生 (學歷) 東京高師卒 (經歷) ジャパンタイムズ記者ヘラルド・オブ・エシヤ編輯部長國際通信モスコイ支局長 (現住) 府下蒲田町御園五(電蒲田一五七)

眞田市郎 (岳州) 會津日報編輯主任 福島縣河沼郡堂島村(明三九、七、五)生 (學歷) 早大專門部中途退(政經) (經歷) 會津實業新報 中外商業新聞經營 福島新聞若松支局 會津日報政治部現在 (主義) 實行を離れてもかまはぬ理論 (趣味) 音楽 民話 (現住) 若松市甲賀町一三(電長二八)

櫻井重義 前新聞聯合北京支社長 東京市(明二七、一〇)生 (學歷) 東洋協會大學 (經歷) 東方通信 (主義) 日本主義 (趣味) 野球 水泳 讀書 撞球

櫻井兵五郎 北陸毎日新聞副社長 (經歷) 日本タイプライター會社長

櫻田松太郎 前大毎常務兼營業局長 (現住) 大阪府豊能郡豊中村櫻塚(電岡町五二)

櫻田清芽 (默迂) 弘前新聞主筆兼編輯長 弘前市植田町(明一八)生 (學歷) 明三九年弘

前中學卒明大二退學 (經歷) 明四三、六陸奥日報北辰日報記者より再陸奥日報記者 大四年弘前新聞 大七年陸奥日報編輯長 八年主筆 大九年九月弘前新聞社長兼主筆 大一年主筆 同一年主筆兼編輯長 (主義) 強いて云はば國家主義乎 (趣味) 園藝 (現住) 弘前市植田町一八(電)弘前七三九)

櫻内幸雄 前帝通編輯顧問 藤岡 壽 (田川雅) 東京學藝通信編輯部 赤坂區丹後町 (明三六、二、二四)生 (學歷) 開城中途退學以後獨學 (主義) 日本人らしく生きること (趣味) 讀書 (現住) 東京赤坂區臺町五八

笹生義三 相模中央新聞廣告部長 神奈川縣(明二二、四)生 (現住) 横須賀市深田町三〇八

鮫坂貞盛 鹿兒島朝日主筆兼編輯長 鹿兒島縣(明一三、九)生 (學歷) 藝備日日 日本電通を経て (現住) 鹿兒島市上荒田町四(電)一、五六〇)

鮫島宗也 京城日報毎日申報支配人 鹿兒島縣熊毛郡西五表町(明一四、八、七)生 (學歷) 東京國民英學會 巴里法科大學 (經歷) 明三七、外務書記生 大四年

三井物産入社 大十二年六月京城日報入社大阪支局長を経て大十五年十月支配人就任 (主義) 改進黨主義 (趣味) 和洋音楽 スポーツ (現住) 京城蛤洞二五(電)光、一、三五五)

三瓶仙輔 福島民報副社長東京支局長

三木寺本紹 (活堂) 前讀賣新聞地方部主任 滋賀縣(明一〇)生 (學歷) 東洋大學卒 關西法律學校(現關大前身)に學ぶ (經歷) 萬朝大阪支局長 讀賣社會部編輯 同婦人編輯等 尙業に造士新聞 京都評論等を刊行す (主義) 尊皇奉佛主義 (趣味) 禪の研究 (現住) 東京市外中野西町三、五九二

木原七郎 藝備日日新聞社長 廣島市外矢野町(明一七、一)生 (學歷) 早大政經科卒 (現住) 廣島市大手町二ノ二三(電)八・九一八・一七六八)

木村豊二郎 大朝社會部長兼計畫部次長 (現住) 大阪市住吉町五〇三(電)戎一三〇〇)

木村敏男 大朝社會部 (現住) 兵庫縣武庫郡今津町字今津北西七三一

木村柳太郎 日刊東洋點字新聞社 埼玉縣生 (學歷) 政治經濟專攻 (經歷) 大一年六月創立より從事 (現住) 府下淀橋町角管七一九(電)四谷一、二二三)

木村亮次郎 大朝社會部 (現住) 兵庫縣武庫郡魚崎町三

木村 東 東朝通信部次長 熊本縣菊池郡西合志村(明二七、二)生 (學歷) 中大政經科卒 (經歷) 大八年四月讀賣新聞社會部に 大八年一月東朝に入る (現住) 府下大井町三二〇八(電)大森長二一〇〇)

木村 恒 大朝聯絡部 (現住) 兵庫縣武庫郡六甲村高羽四

木村耶摩次 大朝航空部 (東京在勤) (現住) 府下立川町

木村作次郎 (竹塲) 美濃大

正新聞社長 大垣市(明五、七、五)生 (經歷) 代議士 縣會議員 市會議長 其他公職に推され地方公共事業に盡瘁 (主義) 皇室中心 (現住) 大垣市俵町(電)六二〇)

木村政次郎 東京毎夕新聞社長 ラジオ新聞社長 (現住) 芝區白金三光町三九三

木村正文 東京毎夕新聞主幹 日本自動車新聞社長 (現住) 麻布區富士見町五

木村哲三 時事新報廣告部助役 秋田縣鹿角郡毛馬内町(明二五)生 (學歷) 慶應商工學校卒 (現住) 東京府下戸塚町上戸塚七六八

木村松之助 朝鮮毎日新聞東京支社長 東京府下(明七、八)生 (經歷) 明三六年自由通信社に入社し其後二六 大阪新報 中央新聞社等に勤務 大三年より當支社引受 (趣味) 園藝 球突 (現住) 市外澁谷町南平臺三

木村榮次 (映子) 佐渡日報理事 (經歷) 辯護士

木村禧八郎 時事新報經濟部東京府(明三四、二)生 (學歷) 慶應義塾經濟部卒 (現住) 東京

府大井町三二六三

木村儀兵衛 都新聞政治部 山口縣小串町(明二八、五、一〇)生 (趣味) 今日與へられたる仕事にベストを盡くすだけ (現住) 本郷駒込神明町三二八

木村巳之吉 大朝廣告部外交係主任 (現住) 兵庫縣武庫郡鳴尾甲子園

木村十郎 大朝廣告部組付係主任 (現住) 大阪府北河内郡牧方東口

木村生死 新聞聯合外信部 熊本(明四一、二、一)生 (學歷) ニュヨーク・ジェフアンソンのハイスクール卒 (經歷) 大一年新聞ヤパン、タイムズ 昭三年新聞聯合 (主義) 新實念單元經驗論 (趣味) ビアノと哲學 (現住) 集鴨三ノ二八

木村俊作 三池日日新聞副社長 主筆 福岡縣三池郡銀水村(明二三、一〇、二三)生 (學歷) 早大政經科卒 (經歷) 大一一、七より一五年三月迄大毎に勤務 昭二年一〇月より現在に (趣味) 讀書 野球 (現住) 大牟田市西有明町三〇

木村清三郎 越佐新報社長

木村征夫 大朝姫路通信部主

任 福岡縣(明二三、一一、一二)生 (現住) 姫路市北條口

木下東作 大毎顧問 京都(明一一、六)生 (學歷) 東京府一中 一高 東京帝大 同大學院 (經歷) 東京帝大醫科大學 大阪高等醫學校 大阪醫科大學 大毎 (趣味) 運動 (現住) 大阪市住吉町一〇五二ノ五

木下 幹 山陰日々新聞支配人兼編輯局長 鳥取市(明二二、二)生 (學歷) 慶大豫科 (經歷) 國民 都政經部に前後八ヶ年在勤 (主義) 正義一貫則す (趣味) 讀書 酒 (現住) 米子市外皆生温泉四條通

木下 猛 東朝政治部 (現住) 鎌倉雪ノ下三四九

木下信行 (三五歳) 時事新報政治部 (大八、二、入社) (現住) 市外松澤村松原八

木下不二太郎 前名古屋毎日常務取締役 (明一四、一〇)生 母妻二女子 (思想) 慈々自適主義 宗教的 (趣味) 園藝 劇 舞踏 (現住) 名古屋市中區老松町三ノ五二

木下 弘 夕刊中和新聞社長 奈良縣高田町(明二八、二、七)生 (經歷) 外國商館の番頭を志して途中新聞記者に早變り困難

女地方新聞を經營すること七年 (現住) 奈良縣高田町本町四(電)高田三四三

木次谷佐平 樺太時事新聞營業局長 北海道余市 (現住) 眞岡町旭町

木本清八 豊州新報工務局長 大分市王子町(明二三、三、三)生 明三七、一一、二八入社 (趣味) 讀書と登山 (現住) 大分市王子町三丁目

城戸元亮 大毎編輯局主幹 取締役 喜多一重 前國民新聞經濟部次長 奈良縣法隆寺村(明二八、五、一三)生 (學歷) 早大政經科卒 同大學研究科にて交通學を專攻 (經歷) 兼に會社事務員たること約四ヶ年後經濟記者 (趣味) 園藝と俳句 (現住) 市外代々幡町幡ヶ谷三一九

貴田忠衛 朝鮮新聞社 秘書

桐井讓藏 北門日報記者 北海道虻田郡狩太(明三七、一〇)生 (學歷) 明大商科卒 (趣味) 讀書 (現住) 小樽市花園町東三ノ六岸方

桐島像一 大毎監査役 (現住) 本郷區駒込上富士前町(電)小七〇)

清澤 列 (信濃太郎) 前東朝計畫部次長 信州(明二三、二)生 (學歷) 米國タコマ、ハイスクール及びホイットウォースカレッジ (經歷) シヤトルの北米時事 桑港の新世界新聞 中外商業外報部長 (現住) 府下調布村鶴の木(外遊中)

許 善齊 前東方通信上海支社通信部

北 吟吉 日本新聞編輯顧問 (現住) 府下井荻村上井草二〇〇

北尾 清 神戸又新日報社長 (學歷) 慶大政治科 (現住) 芝區高輪北町四八

北脇隆一 時事新報經濟部岡山縣(明二九、三、一一)生 (學歷) 慶大政治科 (現住) 芝區高輪北町四八

北村常治 (恒春) 又新日刊社主筆 和歌山縣伊都郡高野口町(二八歳) (學歷) 早大二年退學 (經歷) 大一年五月時事日報社入社 昭二年六月現又新日刊へ入社 (主義) 貧民黨 (趣味) 音樂と文藝 (現住) 和歌山縣高野口町又新日刊社内(電)高野口局一〇九)

北村榮二郎 東朝廣告部長 大阪(明二七、二)生 (經歷) 神戸高商 東京高商專政部 (趣

味(運動) (現住)市外下灘谷代
官山九四三(電青山一七一九)
北澤保次 (樂天) 時事漫畫
主筆(明三六、八社) 東京(明
九、七)生 家族六人 洋畫出身
(事業)東京パツク 樂天パツク
家庭パツク (政黨)無 (現住)
芝區白金三光町三三(目下外遊中)
北島榮助 (似水) 佐世保軍
港新聞主筆兼編輯長 佐賀縣西
松浦郡有田町(明八、八、九)生
(學歴)小學校卒 (經歷)明三
七、一〇、一五創刊と同時に入社
(主義)不偏不黨 (現住)佐世保
市松浦町一〇(電八八七)
菊池伊太郎 佐渡日報工場長
菊池仁齡 (空々歌客) 大朝
整理部次長 大分縣直入郡竹田
町(明二三、一、五)生 (學歴)東
大文科國史學專攻 (經歷)大阪
時事に一年九月 大毎に一年
大八年春現社に入る (趣味)美
人と美酒 (現住)大阪市天王寺
區堂ヶ島町二二(電南二九二〇)
菊池三郎 (南仙) 東京帝國
通信社 仙臺市(明二〇、五、一
八)生 (學歴)日本大學 (經
歷)仙臺河北新報社 後ち東京
支局誌 明四一年同支局解散に
當り細井組に入社 四二年細井

組と帝通合同 昭二、七、二八
帝通を退社 東京帝通創立 (主
義)一貫して抜く (趣味)狩獵
及園芸 (現住)東京市芝區新堀
町一(電高輪三七六八)
菊池喜一 (變人) 株式會社
京華社外務員 東京市京橋區靈
岸島町一五(明二三、四、一五)
生 中學二年修業 元、貯金局
書記 (趣味)草花 角力 (現
住)東京府下流橋柏木九有原方
竹 淳 (六鼓) 福岡日日
新聞編輯局長 福岡縣浮羽郡福
富村(明一三)生 (學歴)明善中
學を經早大英語政治科卒(明三
六年) (經歷)明三六年一月福
岡日日新聞入社勤続二年(現
住)福岡市藥院濱田(電七一)

桔梗久治 (雨聲) 國民新聞
千葉支局長 山形市(明二七、一
一、二三)生 大八、一一、報知
入社 同年一二、同新聞八王子
支局長 大一一、一〇、水戸支
局長(赴任せず同月五日辭職)
同、國民新聞入社 横濱支
局勤務 大一一、一〇、家事の
都合に依り辭し歸郷 大一一、
一、二八、再入社山形支局長と
なる (趣味)一般運動競技 特
に相撲

岸 德藏 朝鮮新聞社植字部
長
岸井壽郎 東日印刷部長
岸川岩次郎 佐賀民衆新聞社主
任 佐賀縣(明一九)生 (學歴)
明大法科卒 (主義)生命愛護
(趣味)政治 スポーツ (現住)
佐賀市松原町二六(電一四三)
岸田 健 萬朝報言論部 福
岡縣八幡市(明二六、一、二、一)
生 (現住)市外上目黒駒場壹
岸本龍郎 (水府) 補助足袋
株式會社廣告課長 三重縣鳥羽
(明二五、二、二九)生 (學歴)
成器商業學校卒 (經歷)八年間
の記者生活より桃谷順天館廣告
部文案係となり大九年補助足袋
に入社 (趣味)川柳 (現住)大
阪市南區玉屋町一

岸本吉大郎 山梨毎日新聞東
京支局長 岡山縣(明二〇、四)
生 (學歴)中大 (經歷)帝國新
報取締役營業局長 (主義)穩健
(現住)府下羽田町砦谷二七八五
(電京橋五〇六五)
金箕範 (東村) 東亞日報大
阪支局長 平壤(明三四、六、二)
生 (學歴)高商卒 (經歷)本社
經理部長を経て本職に及ぶ(趣
味)旅行 (現住)大阪市東區仁
味(旅行) (現住)大阪市東區仁
右衛門町五一三(電東五九七八)
金嘉草 (布衣) 滿洲報社記
者 遼寧省金縣(三七歲) (學
歴)旅順師範學堂畢業 (經歷)
三洲堡公學堂教員(現住)沙河口
金炳先 (鐘磬) 大連滿洲報
記者 安徽省英山縣(四〇歲)
(學歴)安徽省警官學校畢業
(經歷)曾任安徽省宣城縣署員歷
充江蘇省金壇鹽城二縣々公署司
法佐治員(現住)大連伏見臺惠
比須町(電七五一一)

金性洙 (仁村) 東亞日報取
締役 全羅北道(明二四、九)生
(學歴)早大政、經、本科卒 (經
歷)私立中央學校長 京城紡織
會社取締役 東亞日報社長(趣
味)旅行 (現住)京城府桂洞一
三二(電光化門七三三)
金用柱 日刊英字新聞セウル
プレス社支配人 京城(明二一、
七、一三)生 (學歴)於米國ペン
ルシベニア大學 コロラト大學
卒 (經歷)米國に於て會社勤
務 (趣味)讀書 (現住)京城府
彌雲洞一七四一(電光化門二
〇五五)
金佑秤 東亞日報記者 全羅
南道(明三〇、一、二)生 (學歴)

中央學校卒仙臺高等修業 大一
四、北米オハイオ公立大學經濟
科卒 昭二年二月米國コロン大
ビヤ大學經濟學研究科卒 昭二
年四月東亞日報記者(趣味)
讀書 (現住)京城府平洞七五ノ
三
金泳備 毎日申報編輯局(明
三三、一、二八)生 (現住)京城
益善洞一七〇
金俊淵 (朗山) 東亞日報編
輯局長 全羅南道(明二八、三)
生 (學歴)京城高等普通學校卒
岡山高等學校獨法科卒 東京帝
大卒 (經歷)大一一〇年一月獨
逸留學 日報記者(趣味)讀書
(現住)京城府崇三洞六七(電光
化門八一四)

早大英文科卒 (新聞歴)萬朝に
約一〇年(趣味)酒と旅 (現
住)府下流橋柏木九二
結城禮一郎 (桂陵) 東京市
會議員 山梨縣(明一一、四、八)
生 (經歷)國民新聞の校正より
探訪 編輯 論說記者を経て東
京毎日新聞主幹 大阪帝國新聞
主幹 支文社主幹 中央新聞取
締役兼編輯局長(現住)四谷區
左門町二八(電四谷四五八九)
結城長治 結城盛報社主(明
二一、一、三一)生 (經歷)中外
證券會社支配人取締役 大震災
を機として廣告界に入り案内廣
告を主として 五ヶ年にして同
業中の第一位となる (信仰)基
督教 (現住)本郷區元町二ノ七
七(電小石川一五九五・四八〇
五・九八八〇)

湯澤 清 廣告社專務 長野
縣(明一九、一、二)生 (經歷)廣
告社經營に終始 (現住)府下荏
原郡大崎町桐ヶ谷一八一(電高
輪三一三一)
湯澤精司 廣告社長 長野縣
(安政三)生 (經歷)明二〇年以
來廣告社經營に終始 (現住)京
橋區南鍋町一(電三一・三二・
三八八八・二二四五)

三井定次 前時事新報 調査
部主事 (現住)本郷區駒込神
明町二四一
三井 茂 (默堂) 和歌山新
報主幹 和歌山縣(明二四、七、
一)生 (學歴)慶應義塾理財科
(經歷)大六年入社 (現住)和歌
山市本町三(電一七六七)
三上保真 (玉城) 青森報知
新聞主筆 (明一七、四、二)生
(學歴)中學卒 (經歷)青森日報
主筆 青森縣會書記長 青森市
會議員 青森市教育會理事等を
經て(趣味)政治、長唄、演劇
園藝、讀書(現住)青森市浦町
一五二(電一〇四四)

三浦義雄 新聞聯合運動部
東京(明三六、二、一七)生 (學
歴)慶大學經濟部卒 (現住)麴
町區下二番町一三(電九段三〇〇)
三浦宅治郎 (信陽) 静岡民
友社會部部長 長野縣南佐久郡野
澤町(明二〇、一〇、一七)生 中
學卒 東朝静岡支局 静岡東海
民報記者 報知静岡支局 静岡
民友 大一一、四、静岡市會議員
に當選 (趣味)寫眞 義大夫
(現住)静岡市中八幡町四

三浦大五郎 東京米穀商品取
引所 理事長 (明三、一、二、一
八)生 (現住)東京市芝區東町
四六(電高輪一三五二)
三輪 章 (反牛) (五六歲)
名古屋新聞監査役(明一八)生
滋賀縣滋賀郡下龍花村氷室學校
中等第二級中途退學(一二歲)
(新聞歴)明一九、六名古屋金城
新報入社引續き改題現社に從事
此間新聞業に關する事は配達よ
り給仕 職工 販賣 營業 記
者 一切の經驗を爲す (趣味)寫
眞 遊漁(現住)名古屋市中區
堅三ツ藏町二丁目
三上 新 (碧水、梅山) 北
鮮日日新聞社長 佐賀市赤松町
(明九、一、一六)生 (學歴)師範
學校卒 一〇ヶ年間小學校長
(佐賀縣にて) (經歷)五ヶ年間
視學勤務 八ヶ年間總督府屬
二ヶ年間成鏡北道鏡城郡守勤務
四ヶ年間同清津府府尹勤務 昭
三年八月退官同時に社長就任
(主義)民衆主義 (現住)成鏡北
道清津府相生町(電六〇六)
三好榮次郎 前山陰日日新聞
社長 前帝通專務 代議士
三田儀雄 (滿人) 名古屋新
聞外務部長 愛知縣一宮市(明

二七、一)生(主義)皇室中心主義(趣味)短歌(現住)名古屋市中區南久屋町一ノ九

三田雅各 新聞聯合社哈爾濱支局長 靜岡縣田方郡北狩野村(明二三)生(學歷)ニコライ神學校出身(現住)哈爾濱東田地街五九ノ三(電三〇七九・四〇七九)

三浦貞一 佐渡日報記者

三浦修治 時事新報廣告部長 岡山縣(明二六、二)生(學歷)專修大學出身(主義)努力主義(趣味)棋 將棋 散步(現住)府下南品川館ヶ崎八四五

三宅 磐 橫濱貿易新報社長(經歷)現代議士

三宅倉太郎 神戸大阪プレス社(日刊神戸)ラールド大阪ガゼット新聞發行)取締役營業部長(現住)神戸市外西灘村河原一

三宅正夫 やまと社會部 香川縣三豐郡高室村に生る 早大商學部(二二年度)(現住)小石川區大塚町六八

三宅昌一 秋田魁新報速記部長 廣島縣佐伯郡大竹町(明三二)生(經歷)帝通 秋田商業學校囑託教諭(趣味)川柳 園藝

旅行(現住)秋田市栢山筑町二〇

三宅周太郎 東日囑託

三宅茂樹 小樽新聞東京支局北海道(明三三、一二、一三)生(學歷)明大法科專門部 日本新聞學院(趣味)短歌 スポーツ(現住)芝區櫻川町一七(電芝三〇二四)

三枝治市郎 新聞聯合外信局編輯 北海道(明二四、一、一)生(學歷)立大文科卒(經歷)國際通信 外務省情報部 東方通信 通信省(現住)市外上荻窪四一

三澤慶重 南信日日新聞專務取締役 長野縣諏訪郡長地村(明八、三、二)生(經歷)明三獨力にて南信日日新聞を創立し大〇〇年株式組織に改む(現住)長野縣上諏訪町(電六〇九)

三澤精英 (香山) 信濃毎日編輯長(大五、入社) 信州諏訪(明一一、一)生(學歷)六人 長野師範 早大何れも中途(新聞)國民 帝國新聞 山梨日日京城日報(思想)總てに對し懷疑的也(現住)長野市東之門町

三木春雄 神戸新聞龍野通信部(明四二、二、九)生(經歷)大一一三四播日日入社營業より編輯

輯へ 昭二中日合併後中日西播支局主任 昭四現職(主義)努力奮闘(趣味)書くこと(現住)播州龍野町

三木善延 東朝聯絡部(現住)府下池上町市ノ倉二七三

三木善八 報知新聞顧問 淡路島に生る(新聞)青年時代淡路新聞に關係し神戸新聞を経て報知の前身郵便報知に入り經營苦心今日に至る(現住)東京市外池上

三木七郎 報知新聞取締役工務局長兼廣告部長(現住)府下平塚村中延一〇一

三島海雲 (止池) カルピス製造會社專務 大阪府下豐能郡荻野村(明一一、七、二)生(學歷)京都本願寺文學寮並に佛敎大學(趣味)習字と圍碁(現住)下目黒三(電高輪四三三)

三島聰惠 大阪時事校正課主任

三須 耕 (星水) 東京演藝通信編輯部長(明二九、一〇、一五)生(學歷)國學院國文科(經歷)中央 中外商業 毎夕に二年間勤務 物集博士 皇學叢書の編輯(主義)皇室中心主義(趣味)煙草 寫眞(現住)

神田區鈴木町社内(電神田五六六)

美土路昌一 (四四歲) 東朝編輯局長 論說委員整理部長 早大英文科に於て現社に入社 日獨戰爭從軍記者 上海特派員 組員等を経て現職(現住)小石川區金富町二二(電小石川六八三〇)

御手洗覺園 (曉峯) 大分民友新聞社長 大分縣津久見町(四四歲)(學歷)早大(經歷)大分市會議員 政友會大分縣支部總務(政黨)政友會(趣味)政治(現住)大分市大手通り(電六五九)

御手洗辰雄 (澤山) 毎夕編輯局長(大六、入社) 大分縣(明二八、三)生(趣味)酒と屁理窟と寫眞(現住)市外大井町鹿島谷三一六〇

溝部啓三郎 (百峯) 豐州新報理事 大分縣(明一〇、一)生(趣味)讀書(現住)大分市米屋町一三五七(電八三二)

溝口 宇 (三四歲) 北海夕イムス編輯局員 中學校卒(新聞)官崎毎日 大分新聞 帝國通信部長(主義)社會政策主義(趣味)圍碁(現住)札幌

光永星郎 (八光) 日本電報通信社長(創立以來) 熊本縣(慶應二、七)生(學歷)一五名小學校中途退學(新聞)曾て大朝に伴食記者たりし事約半歲(趣味)圍碁 玉突き 庭園 書畫 刀劍 すべて下手の横好き(現住)東京市外原宿一九六

光永眞三 日本電通常務取締役營業部長 熊本縣(明一〇、九、二七)生(經歷)明三二年より三四年迄臺灣民報 臺北日報社在勤 三年六現入社(趣味)書畫骨董(現住)小石川區雜司ヶ谷町二九(電牛込四九六)

光用 穆 新聞研究所主幹(明二〇、三、高田市に生る) 高田中學 早大英文學科卒(經歷)中央(明四二)石川(明四五)東京毎夕(大二)同美術部長(大八)(趣味)美術 文藝 野球(現住)市外荏原町中延一〇九八

滿村良次郎 吳公論 廣島日日新聞社長

水谷鋼一 名古屋毎日社會部(明四一、一、二)生(現住)名古屋市西區篠下町一(電西三五九八)

水谷乙次郎 東朝客員(現住)小石川區雜司ヶ谷一四一

水附源藏 ジャパン、タイムス大阪支局主任(現住)大阪市北區宗是町三八

水野 豊 (紫) (五一歲) 法律新報主幹辯護士(新聞)雜誌新潟縣人主筆 文藝雜誌北星主筆(著書)藏孫句集 紫文集私問錄(主義)精力奮闘主義(趣味)俳句 短歌 碁 寫眞(現住)市外東中野一七一

水野源一郎 日本通信社專務(明二五、二)生(學歷)專修大學卒(經歷)現社勤務(現住)赤坂區青山南町二ノ六五

水野正義 四國民報販賣部長 高松市(明二九、一)生(學歷)香川縣立高松中學卒 爾後自修を繼續(經歷)輻重兵少尉 縣吏員 山陽記者となり大一年二月現社に轉(趣味)乘馬讀書(現住)高松市栗林町

水野正一 大朝社會部(現住)兵庫縣武庫郡精道打出字古新田一(電蘆屋一二二〇)

水倉佐久良 東京毎夕地方通信部長 東京(明二〇、五、三)生(經歷)記者生活二〇年に近しその間毎 やまと 讀賣 主婦の友等に勤務(現住)府下南千

住町八二〇

峯四七三 (北窓) 時事新報水戸支局長 埼玉縣秩父郡大田村(明二六、四)生 實業學校卒 小學校本科正教員 大六、一 東日浦和支局員より報知 朝日を經て時事に大九、一二、入社(趣味)弓術 乘馬 撞球の幼稚園(現住)水戸市上市田見小路

峰島尙志 都新聞販賣部長(現住)府下大森不入斗五四二

皆川哲雄 (鼎洲) 秋田魁新報副主筆 秋田縣南秋田郡旭川村添川(明一六、五)生(學歷)明大法科專門部卒(經歷)秋田毎日主筆 報知 東朝政治記者 臺灣日日副主筆政治部長(主義)社會改良主義(趣味)讀書(現住)秋田市保戸野表酒場町

南屋一風 愛知新聞豐橋支局長(明二九、一二、二)生(現住)豐橋市松葉南町二〇九

箕浦多一 前報知新聞取締役 東京市(明二四、七)生 大六、七 五斯紡績會社 大九、五 報知新聞に入社

宮部敬治 前京城日報副社長(大一一、入社) 熊本縣生(新聞)東朝編輯部長 讀賣編輯局長

宮地蒼生夫 福島民友記者 福島縣生れ(學歷)早大卒(經歷)大一一四年現社に入社(現住)福島縣信夫郡渡利村

宮尾重男 (しげを) 毎夕新聞社漫畫部 東京淺草(明三五、七)生(學歷)普通(經歷)漫畫家岡本一平氏の門下漫畫本の著述四種類あり(主義)漫畫(趣味)いろく(現住)市外巢鴨宮仲二〇〇三

宮田三朗 いはらき新聞常務兼營業部長

宮川善五郎 東奥日報政治部長 青森縣八戸町(明二〇、一二、五)生(學歷)八戸中學卒(經歷)大六年一月入社(趣味)運動登山(現住)青森市浦町字橋本四二一

宮田新八郎 前大朝社會部(現住)大阪府西成區粉濱町五三四藤崎方

宮館貞一 日刊英字新聞ゼ・セウル・プレス社長主筆 弘前(明五、七)生(學歷)東京英吉利法律學校(現中央大學)英語法科卒業 英米諸國に遊ぶ(經歷)朝鮮總督府警視 同事務官 同府尹等歷任す(現住)京城山宗二洞二一五(電光一七五〇)

宮里親夫 福岡日日新聞學藝部 熊本市双樹町(明三四、一、二八)生 (學歷)中大法學部 大一四年卒 (經歷)卒業後直ちに入社 (現住)福岡市渡邊通六丁目福岡日日社内

宮澤由三郎 北陸毎日新聞東京支局長 長野縣(明二〇)生 (學歷)中學卒 (經歷)大一〇年以來北陸毎日東京支局 (現住)下谷區上野櫻木町一七(電下谷八九七)

宮澤源三郎 正路喜社監査役 長野縣(明二三、三)生 (經歷)大元年合資會社正路喜社入社 八年同社出資社員 三年株式組織と共に監査役となる (主義)勤勉 (趣味)旅行 (現住)下谷區上根岸町(電下谷二二六五)

宮坂 常 (古梁) 信濃日日新聞小諸支局長 北佐久郡小諸町に生 (四三歲) (學歷)小諸義塾卒業 (經歷)舊信越新聞社長佐藤櫻哉氏の下に新聞記者修業をなし爾來一五年間本社小諸特派員在勤 (趣味)短歌書畫 (現住)長野縣小諸町懷古園内(電二二八)

宮崎巖雄 伊那日報主筆 愛知縣中島郡明治村(明三〇、一〇六)生 (學歷)日大 (現住)伊那町(電一七二)

宮崎竹三郎 前中外商業廣告部 群馬縣(明三三、六、四)生 (學歷)中大政經科 (現住)市外大森山王二五六二

宮崎一太郎 (紅亭) 九州日日新聞編輯部部長 (明三四、二)生 (學歷)熊本(明一五、一)生 妻一男一女 (現住)熊本市京町本丁六

宮崎志朗 大朝社會部 (現住)大阪府住吉區松原町

宮木昌常 新聞聯合社

宮城源治 (務人) 北九州新聞社長兼社主 福岡縣田川郡添田町 (學歷)中學卒 (經歷)軍籍及官吏生活約一五ヶ年 (主義)尤も溫健主義 (趣味)讀書 史蹟調査 (現住)福岡縣田川郡伊田町二二三(電一三七)

宮下良夫 (東村) 南信新聞社伊那支局長 信州下伊那郡大島村に生(三九歲) (學歷)中學卒 (經歷)時事新報 (趣味)旅行 (現住)信州上伊那郡伊那町(電三一九)

宮下政之亮 (城東) 信濃日日編輯主事 長野縣埴科郡松代町(明三〇、一、二七)生 (學歷)教員養成所出身 (經歷)小學校教員四ヶ年奉職 (主義)義俠主義 (趣味)人生探訪 (現住)長野市諏訪町一七

宮下三郎 峽中日報事務局長 (明〇)生 (現住)甲府市穴切町

宮下英脩 大朝顧問 法學博士

左右田武雄 (青歌) (三七歲) 東朝整理部 大六早大英文科出身 (新聞歴)大七東朝へ入社 (主義)現實主義 (趣味)日本音曲 寫眞 撞球 (現住)府下高田町雜司ヶ谷一四一

南雲武門 (菱北) 杉並町報社長 (明三二、五、四)生 (學歷)大九年東京農業大學卒 (經歷)萬朝報記者 大一四年七月杉並町報社を創立 四年一月株式三萬五千圓に變更取締役社長に就任 (現住)杉並町田端十二(電荻窪四二四)

四野宮仲吉 都新聞第五部宮城縣石巻市田村(明二九、一、一六)生 專修大經濟科卒 都入社前太陽通信社に勤む (趣味)乘馬 競馬 (現住)四谷區

志賀諒夫 新聞研究所 福島縣若松市(明三一、一、一七)生 (學歷)札幌農科大學 (經歷)大一、四國民新聞へ入社 整理地方 學藝 調査部に勤務 昭和四年國民一月革命で退社 直ちに新聞研究所に入る (主義)ジャーナリズム (趣味)法醫學研究 (現住)東京府下世田ヶ谷町世田ヶ谷一六九七

志村伊三郎 (智鑑) 天業民報社編輯部長 東京市(明一二)生 獨學 田中智學先生門下 「妙宗」日蓮主義「國柱新聞」記者 國柱會講師 (趣味)江戸趣味 (現住)橫濱市根岸二九四五

志毛井確太郎 朝日新聞社監査役附東京支店誌 伊勢田丸(明二、四)生 (趣味)旅行 繪畫 (現住)府下中野町中野一八三七(電中野三六一)

斯波貞吉 前大勢新聞社長 代議士(大)一四、七入社) 福井縣(明二八)生 妻と嗣子 東京帝大英文學選科 二年間英國牛津留學 (新聞歴)萬朝報主筆 (著作)國家的社會論 其他二三(思想)國家社會主義 (現住)市外代々木中山台一六六

信夫淳平 (箱郷) 前萬朝報

主筆兼編輯局長(大)一三入社) (現住)府下落合

清水常吉 (晚翠) 峽中日報主筆(明二)生 (趣味)園藝 (現住)甲府市境町

清水有三 土陽新聞記者 愛媛縣西宇和郡八幡濱町(明三四)生 (學歷)高知一中 明大政經科 (經歷)大一三年七月入社 (主義)是々非々 (趣味)運動 演劇 (現住)高知市江の口中水道

清水清吉 (對雲房) 柏崎日報直江津支局主任(明、三三、入)社 文房具日用品雜貨販賣 越後國直江津(明一二、五)生 妻一女一男 (新聞歴)柏崎日報創立と同時に入り在社二年(著作)直江津案内 (思想)自由主義 (趣味)事業 (政黨)政友會 (現住)新潟縣直江津町

椎名薰 中外商業新報廣告部 茨城縣(明二九、六、二四)生 (學歷)明大法科 (經歷)中央、まよ (主義)樂天主義 (趣味)酒以外なんでも (現住)牛込區若松町一五〇

白井俊一 (嶺南) 都新聞社山形縣松嶺町生れ 毎日新聞都新聞記者 (趣味)音樂 篆刻 古城研究 (現住)赤坂櫻町五

白石正福 國民新聞運動課長 東京(明二九)生 (學歷)明大 (經歷)中央 國民(趣味)運動 山岳 (現住)小石川區西丸町四五(電大塚三〇六)

白石右京 京都日日新聞編輯局 東京市(明三一、三、一八)生 (學歷)東京帝大經濟部卒(大一一年) (經歷)大一一年一月現社入社 (現住)京都市寺町廣小路上ル京日クラブ

白石孝三郎 東朝經濟部 (現住)府下大森町山王二七一〇

白部 明 (目威) 九州新報社會部 東京府下淀橋柏木(明四一年)生 (學歷)中學卒 (經歷)福岡新聞校正係に入社 社會部記者に拔擢され昭三年九州新報と改題 (主義)事勿主義 (趣味)カフエー與太歩き (現住)福岡縣飯坂住吉町(電豐六)

白川威海 大朝經濟部 (現住)兵庫縣武庫郡大庄村濱新田南川端六六二

白木正光 時事新報家庭部主任 三重縣(明二三、一二)生 (學歷)早大文科 (經歷)中央美術編輯より大七、現在に轉ず (著書)「我家の自然生活」三卷

柴田三郎 東日販賣部庶務係 長長野郡諏訪郡上諏訪町(明一

芝均平 ジャパンタイムス社會部長 愛媛縣北宇和郡吉田町西小路六三 (現住)府下大井町庚申塚四七五(電高輪三三九)

芝誠一郎 ジャパンタイムス印刷部長 (現住)府下目黒町字三田二〇六

柴一雄 大朝製版部長 (現住)兵庫縣武庫郡濱蘆屋辰新田六六二

柴田勝衛 讀賣新聞編輯局長 仙臺市(明二一、六)生 宮城縣一中分校 秋田縣大館中學を経て青山學院高等科時事記者たりしこと七年引續き讀賣新聞に勤務 (趣味)一般文藝 ジャーナリズムの研究等 (現住)市外中濠谷一七

柴田三郎 東日販賣部庶務係 長長野郡諏訪郡上諏訪町(明一

鹽津誠作 (中野末男) 日本電報通信外務係 岡山縣(明九、一二、二六)生 (學歷)京都同志社 (經歷)東亞時論 國民新聞ノロンドンセントラルニュース、ロンドンデーリーレグラフ、ジャパンタイムス、ジャパンガゼット (主義)安全第二主義 (趣味)讀書と野外運動 (現住)芝區三田君塚町一八(電高輪六九四〇)

鹽澤元次 大阪時事社會部長 (三四歲) (學歷)同志社大政治

七、五、一二)生 (主義)皇室中心 (趣味)政治 (電伊那一七二、一三七)

鹽貝淳二 大朝京城販賣局主任 (現住)京城府竹添町二ノ丸

鹽野良作 下野新聞尾尾特派員 栃木縣那須郡荒川村高瀬(明三〇、七、六)生 (經歷)大八年年十月下野新聞に入社 大十年五月尾尾に特派される 昭四年七月六日夜正義の記事を撰める 兎漢三名に撰れたるも益々勇往邁進 (主義)皇室中心 (趣味)旅行と法學研究 (現住)栃木縣上都賀郡尾尾町二五六五 (電話六一番)

科卒 (經歷) 學校を出ると大時に入る (主義) 現實主義 (趣味) 讀書 散步 (現住) 兵庫縣武庫郡大庄村六四二 (電大阪北九八)

後川文藏 (甲山) 京都市日出新聞社長 京華社長 (明元、七、三) 生 慶應義塾出 明二八、京華社を創立爾後名古屋、東京大阪、神戸に支店を設置し内外新聞廣告の取扱を督む 明三〇京華通信社を創立 大元京華自動車會社を創立 (趣味) 狩獵 建築 (現住) 京都市島上長者町

後川晴之助 京都市日出新聞常務取締役 京都市 (明三三、二、四) 生 (學歷) 京都市帝大法學部政治學科卒 (現住) 京都市島丸通上長者町下ル (電西陣七八)

鹿倉吉次 大毎販賣部長

正力松太郎 讀賣新聞社長

庄田良 讀賣新聞事業部長

庄崎俊夫 東朝計畫部次長 (大五、九入社) 中學卒後太平洋畫研究所に洋畫研究 (新聞歴) 千代田通信 (現住) 東京市外池袋一〇一四

設樂邦太郎 (抱壺) 元賣捌根岸支配人 (四〇歳) (經歷) 二十

餘年斯業に従事 (趣味) 俳句 盆栽 (現住) 府下上大崎七七三

鎮目泰甫 國民新聞 取締役 (現住) 青山高樹町三 (電青山一七一)

徐椿 (釋山) 東亞日報編輯部長 京畿道 (明二七) 生 (學歷) 定州五山學校卒 東洋大學印度哲學科四學年修業 京都帝大經濟科卒 (經歷) 五山學校教員 (趣味) 讀書 (現住) 京都市初音町二〇五ノ四

東海林三吉 正路善社外交山形 (明三三) 生 古稻田實業學校卒 (現住) 府下大崎町上大崎五四七

城谷默 前ジャパントイムス記者 (現住) 神奈川縣鎌倉町長谷大佛阪五一七

篠原春次 (春雨) 山梨日日新聞社會部 甲府市 (明一三、五) 生 (經歷) 大三年五月入社 主義 (大日本帝國主義) (趣味) 江戶文學 (現住) 甲府市櫻町八

篠原秀吉 (蒼々) 上毛新聞社長 新潟玉新聞社長 前橋市曲輪町 (一九、一、四) 生 (學歷) 早大政經科卒 (經歷) 大日本武德會群馬支部柔道教授囑託現に武德會柔道教士の稱號受有早大

評議員 利根新聞雜誌社監査役其他 (主義) 皇室中心主義 (趣味) 柔道 (現住) 生地に同じ (電一九一)

篠田弘作 東朝社會部 (現住) 府下澁谷町猿樂四九

篠崎昌美 大朝社會部 (現住) 兵庫縣武庫郡精道打出字小樋二

篠崎昇之助 (南蠻鐵) 九州日報相談役 (明四四、三入社) 博多 (明二、七) 生 妻一男一女 早大に學び後米國に遊學滞在約十箇年 (新聞歴) 組育にて英文邦文の週刊日米週報に執筆 (著作) ポウツマウス講和會議の譯面等 (思想) 西洋カブレの直譯的新思想には共鳴せず (趣味) 讀書 園藝 繪畫 (政黨) 非政黨 (現住) 福岡市外千代松原東公園

篠本義郎 廣告聯合社理事 京都市牛込 (明八、一、七) 生 (學歷) 東洋英和學校 (經歷) 銀行 中學教師 保險會社支店長 銀行支店長 (主義) 行當りばつたり (趣味) いろ／＼

謝峻 (克堯) 臺灣日日新報編輯員 臺灣臺北市 (明二七、九二) 生 (學歷) 附屬公學校修業後漢文を研究 (經歷) 明四四年

より大五年まで總督府中央研究所釀造部へ勤め其後一年餘り南支に赴き大一九〇年一〇月臺日社に入る (主義) 求己 (趣味) 花鳥魚 (現住) 臺北市大橋町一ノ一四六

島田德松 (高峯) 樺太時事新聞編輯局長 福井市 (四一歳) (學歷) 慶應義塾商工學校卒 (經歷) 福井日報 二六 新小樽等記者として十數年 (趣味) 舞踊 (現住) 樺太真岡町仲町 (電四二)

島田乙駒 時事新報監査役

島田直吉 都新聞報寫眞部 山梨縣甲府市境町 (明二七、八、一七) 生 大九、七、一五入社 (趣味) 音樂と寫眞 (現住) 府下在原郡碑倉村大字碑文谷二七

島田賢平 (青峯) 前國民新聞學藝部長三重縣志度郡的矢村 (明一五、三) 生 (學歷) 早大文科 (現住) 京都市牛込區若松町八一

島田昇平 東日廣告部長

島津健一郎 樺太日日新聞記者 小樽市天神町 (明三七、七、二八) 生 (學歷) 高等小學卒 (經歷) 大二年二月樺太に渡島爾來現社に勤務 (主義) 新聞的事な

かれ主義 (趣味) 映畫と人間味 研究 (現住) 樺太豊原町東一條南一丁目松島方

島口勇 東奥日報社工務局植字部長 青森市 (明一四、三) 生

島口初太郎 東奥日報取締役工務局長 青森市 (現八、二) 生

島屋精教 (茶坊) 新福井日報記者 (明三六、五、二) 生 (學歷) 關西大學專門部法律科卒 (經歷) 神戸鐵道局勤務退職後現在に至る (主義) 皇室中心主義 (趣味) マアジャン (現住) 福井縣吉田郡圓山西村

島崎義徳 土陽新聞速記 高知縣香美郡吉川村吉原 (明一九、一〇、二) 生 (學歷) 關西大學商科中途退學 (經歷) 大一九〇年九月 土陽入社 (現住) 高知市八軒町六番屋敷

島崎新太郎 東日休職員 前副主幹 京都府 (明一五、一) 生 早大文學科卒 (明三九) 明三九大毎入社 大三年東日政治部へ轉勤 政治部長 通信部長 社會部長 (趣味) 運動 芝居 (現住) 東京市芝區二本榎西町二

重松孝 東朝調査部 (現住) 横濱市鶴見區東寺尾町一五〇六

重本長次郎 大毎廣告部長

重徳來助 大朝外報部 (巴里在勤)

澁川俊平 新潟毎日新聞經濟部長 (大九、九入社) 新潟縣 (明二二、一) 生 家族二人 (新聞歴) 約二年横濱毎朝新聞 越佐新報に一年 (現住) 新潟市西堀通三番丁

澁谷俊 (せらぎ、綠風) 山梨日日新聞編輯長 千葉縣香取郡佐原町 (明二一、六) 生 (學歷) 獨學 檢定試験により教員免狀を有す (經歷) 明四一年四月山梨民報へ 翌四二年一月現社へ轉じ滿二一六一年五月甲府市會議員に當選 此間著書數種 (主義) 中道を歩む主義、釋尊信仰 (趣味) 文藝と哲學 (現住) 甲府市深町二五三 (電甲府一六〇)

澁谷修 大朝社會部 (現住) 大阪府住吉天王寺町二一四八

澁谷作助 (四五歳) 時事新報編輯主事 (新聞歴) 九州日の出新聞 (福岡) 九州日報時事新報 (現住) 府下中野新町三三

澁谷金治 前萬朝報販賣部 岐阜縣大垣市 (明三三、九、二七) 生 (經歷) 大一年一月萬朝報入社 (現住) 市外代々幡町代々

木初臺

宍戸嘉兵衛 (左行) 福島縣伊達郡桑折町 (明二一、一、一五) 生 (學歷) 中學卒 (經歷) 毎日やまと 東日繪畫記者を経て (主義) 靜養 (趣味) 活動見物 將棋 (現住) 東京市外目黒町三田一五一

宍倉誠 時事新報千葉支局社會部 千葉市黒砂町四五五 (二八歳) (學歷) 日大專法科修業 (經歷) 大一年七月萬朝報退社 同時に時事に入る (趣味) 運動

下川貞矩 (四天) 毎夕新聞客員繪畫記者 流球 (明二五、五、二) 生 (學歷) 青山學院修業 (經歷) 中央 讀賣 大朝の繪畫記者 (趣味) 草花 猫をカラカウ事 (現住) 東京市外代々木初臺五七三

下田龜吉 朝鮮新聞社機械部長

下田勘次 鳥取新報社長

下田將美 大毎經濟部長 相州府津 (明二三、五、一七) 生 慶大卒 (現住) 兵庫縣武庫郡精道村蘆屋七七六

下長根澄 東日寫眞攝影係主任

下中彌三郎 平凡社々長 明治十一年丹波篠山在生 (經歷) 師範學校教諭から平凡社々長 (著述) 萬人労働の教育 其他數種

下村保 東日販賣部管理課長 千葉縣 (現住) 麹町元園町一ノ二二 (電九段八一三)

下村宏 (海南) 朝日新聞專務取締役 和歌山市 (明八、三) 生 明三一、東帝大法科卒 法學博士 逓信省貯金局長 臺灣總督府民政長官 早稻田 中央法政 東京商科各大學及東京高等の各講師たりしことあり (著書) 富と貯蓄、歌集芭蕉之葉 蔭 日本國民性、財政學、南紀人材論、日本の將來、歐米より故國を、財政讀本、新聞に入りて等 (趣味) 凡てに特に和歌聲樂 運動 (現住) 兵庫縣西宮局區内六甲苦樂園

下平融 (弄月) 日本演藝通信編輯長 (明一九一〇、二) 生 (學歷) 早大文科中途退學 (經歷) 帝國記者、晝夜、よろづ兩通信編輯部長を経て東京夕刊社會部長、編輯長となり日本演藝通信入社 (趣味) 玉突、酒 (現住) 府下上大島七百五十八

下條雄三 (二奈城) 電通上

海代理支局長 (經歷) 電通經濟部政治部を経て現任 (趣味) 俳句と撞球 (現住) 上海北四川路二二三號

霜山經助 東朝販賣部次長 (現住) 府下荏原郡矢口村蓮沼二二二

神保榮 (舊姓松木) 九州日報編輯長 福岡縣(明二七、八、二)生 (學歷) 慶大政治科卒 (經歷) 株式會社市村座囃託 東每やまと 内閣恩給局囃託 (趣味) 活動寫眞 (現住) 福岡市藥院庄二八〇 (電二七八〇)

新官壽天丸 大朝社會部 (現住) 尼崎市外武庫川

新城朝功 (大洋) 前東日記者 沖繩縣(明二五、一)生 明大政經科卒 (趣味) 讀書と棋 (現住) 牛込區築館町一

進藤信義 神戸新聞社長 京都日日新聞社長

椎野康雄 大朝姫路通信部主任 德島縣(明二九、四、一八)生 (學歷) 大三年豊山中學卒 (經歷) 大九年大朝徳島通信部入社 門司 福知山 舞鶴等の同社支局 通信部を経て現任 (主義) キリスト教主義 (趣味) 短歌 (現住) 姫路市北條口 (電七五九)

ひ

日景安太郎 (薊華) 十勝新聞原岸新聞社長主筆 秋田(明五、三)生 家族五人 慶應義塾出 (新聞) 陸羽新報の創刊より九ケ年 十勝新聞創刊以來經營 (思想) 國家的進歩 (趣味) 文學 園藝 (現住) 十勝國帶原町西二條八丁目

日南田慶富 (村人) 東京小間物化粧品商編輯長(明一七、一)生 富山縣富山日報 新潟毎日 大五、四萬朝(現住) 市外杉並町字阿佐ヶ谷

日野喜太郎 (綠也) 若狭新聞 敦賀民報編輯局長兼主筆 福井縣(明二三、二)生 (經歷) 官吏 公吏 東京大阪時事記者 (趣味) 文學 音樂 釣 (現住) 福井縣三方郡八村南前川三二ノ四一ノ一

日隈曠 (櫻峯) 前東京通信社理事編輯長 熊本縣(明二六、八)生 (學歷) 攻玉社中學 明大 (經歷) 帝通 東通 大阪新報 毎夕 大勢の各政治部勤務 (主義) 新生大日本主義 (趣味) 園藝 養鶏 (現住) 市外上目黒

一五三二

日比孝次郎 (江村) 每朝新報社長 夕刊魁社長 滋賀縣(明二八、一)生 (學歷) 早大政經科出身 (經歷) 日刊新聞記者及編輯長等五ヶ年を經 大毎に入り大八年國粹日日創刊 昭二一年改題 (趣味) 事業經營 (現住) 大阪市此花區上福島北一丁目 (電土佐堀六一〇〇)

比佐邦子 福島民報社記者 福島縣石城郡(明三四、四)生 (學歷) 縣立石城高女校卒 (經歷) 大八年以來新聞 雜誌記者として従事 (主義) 良妻主義 (趣味) 劇 三絃 短歌 (現住) 福島市榮町二〇 (電二五七)

日比野淨 横濱通信社長 茨城縣(明二七、四、二)生 (學歷) 大七年明大商科卒 (經歷) 横濱正金銀行員 養蠶貿易商に入り同一〇年横濱通信社(現住) 横濱市中區太田町五ノ六七横濱通信社(電本局五一六八・四一三、四九九・八二〇)

肥田喜次郎 (醉候) 南海新聞社長 三重縣北牟婁郡尾鷲町(五六歲) 電氣事業 自動車事業に従事 現在は新聞事業の傍ら紀伊自動車會社常務取締役會議員 (趣味) 旅行 寫眞 詩歌

樋口寅正

(現住) 北牟婁郡尾鷲町 關東京支社長 高知市掛川町(明二二、七)生 (學歷) 中學校 (經歷) 日露戰役に參加負傷除隊後明四一年板垣伯經營の土陽新聞に入社 (趣味) 新聞 書畫 盆栽 盆景 (現住) 東京市外大井町立會六〇八

樋口宅三郎 (非愚痴生) 軍港よろづ新報主筆 宮城縣(明三四、一〇、二七)生 獨學政治哲學專攻 大九以降 横須賀相模中央新聞(夕刊)大正日日新聞學藝部 横濱日日新聞政治部現社(夕刊六頁) (趣味) 社會事業 繪 禪 (現住) 横須賀市深田町三四〇

樋口精一 やまと新聞校正部長

樋口清太郎 上毛新聞 營業部長 前橋市(明二五、一)生 (學歷) 中等校卒 (經歷) 明四一年入社同四五年一月會計部長より大五年營業部長となる (主義) 皇室中心 (趣味) 撞球 カメラ (現住) 前橋市岩神町七五三 (電一、六三九)

廣井一 北越新報社長 新潟新聞專務

廣田四郎 報知新聞編輯局長

心得 廣瀨爲太郎 朝鮮新聞 地方部長

廣野友吉 萬朝報社會部警視廳日比谷記者會詰 宮城縣(明三五、一〇)生 (學歷) 日大政治科出身 (經歷) 仙臺日日新聞を経て萬朝報 (趣味) 園藝 (現住) 府下駒澤町上馬一二四

廣瀨爲次郎 東朝編輯局庶務課長 群馬縣新田郡木崎町(明一四、一〇)生 (學歷) 栃木縣立工業學校出身 (經歷) 明四二年九月入社足掛一五ヶ年社會部に勤務大一二二年八月末日通信部に轉勤在職二年餘にして大一五年一月現職に轉 (現住) 麻布區櫻田町六四

廣瀨重太郎 國民新聞監査役 (現住) 青山南町六ノ六七(電青山三一六)

廣瀨清一郎 ジャパン、タイムス神戸支局長 (現住) 神戸市裏町通六〇

弘末直誠 大朝校正係主任 (現住) 大阪市東淀川區十三東ノ町一二〇

人見萬七 河北新報販賣部長 仙臺市(明二四、三、一九)生 (學歷) 商業學校卒 (現住) 仙臺市

南光院丁二 (電二七九四)

人見直善 毎夕新聞家庭學藝部長 東京市(明二五、七、二〇)生 (學歷) 中大法科卒 (經歷) 大六年毎夕に入り松竹キネマ創立に與り専屬俳優養成所主事たることあり (趣味) 映畫 音樂 芝居 野球 (現住) 市外蒲田町新宿五〇〇)

人見絹枝 大毎運動課

蛭田順一郎 前萬朝報專務取締役 茨城縣(明一八、六、一)生 (主義) 皇室中心 (趣味) 旅行 (現住) 赤坂新町六(電青山三三〇)

東庄吉 折込廣告社長 長野縣上水内郡豊野町(明二六、四、三)生 (學歷) 小學校卒業後苦學 (經歷) 大九年一月上京折込廣告社を創業 目下日本行樂地案内社 神田ビヤホール 南都自動車會を兼營 (主義) 皇室中心 (趣味) 子供を喜ばす讀書 (現住) 神田區多町一丁目二(電神田六一五)

東川嘉一 新聞聯合經濟局長 兼大阪支社長 横濱市(明二一、一一、三〇)生 (經歷) 米國聯合通信 ジャパンタイムス 國際通信 (現住) 京都市下京區富小路五條上ル (電京下五七九)

東口眞平

大朝運動部長(現住) 兵庫縣武庫郡做留所北側精道村片屋松ノ内一二三〇

東山半之助 (空洋) 四國民報營業局長 九龍市(明二五、七、一)生 (經歷) 一九歳より新聞業に入り 既に滿五年を關す (趣味) 讀書 魚釣 旅行 (現住) 九龍市問屋町 (電二五三)

平井常次郎 (桂水) 大朝社會部(大一〇、四入社) 大阪府(明三一、六)生 大阪高商卒同校研究科出身 (事業) 新聞社會面の經濟化に努力 (著作) 社會現象の計數的測定其他 (趣味) 日本中世史劇と酒宴 (現住) 大阪市西區江戸堀上通二ノ五一

平井貞一 前新聞通信社理事 奈良縣(明三五、一)生 (學歷) 昭四同志社大經濟部卒 (經歷) 同年八月大朝に入り山口通信部に勤務 (趣味) 映畫 演劇 (現住) 市上立小路村田文吉方

平井虎雄 (潮湖) 名古屋毎日新聞教育部 岐阜縣(明三二、八、三〇)生 (趣味) 詩と音樂 (現住) 名古屋市中區御器所町北山

平井停 (逸外) 福岡日日新

隈(明三一入社)

筑紫郡會議長 住吉町會議員 福岡縣越後谷(文久二、一)生 妻外八人 福岡師範學校卒 (趣味) 俳句 書畫 相撲 盆栽 (政黨) 政友會 地方支部 (現住) 福岡縣住吉町

平林鏗次郎 ジャパンタイムス記者(大一二、九入社) 東京(明六、二)生 家族四人 元法學院及び國民英學會 (新聞) ジャパン・メール ジャパンタイムス ムスジ ヤパン・アドバタイザ横濱ジパンガゼット 總譯主任 (現住) 横濱市根岸町三一九

平尾郁次 時事新報記者(社會部) 東京市(明三五、二)生 (學歷) 青山學院文科出身(經歷) 學院卒業後時事新報社に入社現在 (現住) 小石川區何差町三四

平間利文 大朝聯絡部連任係主任

平塚篤 國民新聞整理部 常陸筑波山中に生る(明一六、九)生 (學歷) 東京專門學校に居りし事あり (經歷) 雜誌新聞記者 會社員 事業經營者 漂浪者 (主義) 其日其時主義 (趣味) 普通(現住) 四谷區荒木町二七(電四谷五〇六一)

平野文安 小樽新聞取締役

山形縣鶴岡市(明二、三)生(經歴)明二六年小樽新聞創刊當時より主筆又は編輯長とし多年就事 大七年株式會社となるとともに取締役に擧げられ編輯局長となる(現住)小樽市相生町一ノ一(電一四七九)

平野喜之助 大毎校正部長 讀賣新聞婦人部長

平野喜之助 讀賣新聞婦人部長

平山長佐久 日布時事日本支社長(明二、五、一)生(經歴)河北新報の編輯 廣告 販賣 社長秘書等三五年(趣味)讀書物に漢籍(現住)府下大森山王一八七八(電大森九九九)

平山壯太郎 (廣江) 都新聞第二部 兵庫海川(明一五、一)生(學歴)長崎市立商業學校三年まで修業 東京府立中學に轉同四年退學(經歴)二三歳にて渡滿流浪數年二六歳より都新聞へ入社(主義)絕對宿命(趣味)演藝一通り(現住)牛込富久町一三

平山新太郎 東日販賣部囑託

平松億之助 大朝支那部(現住)大阪府住吉區天王寺町五四八

平澤源三 名古屋新聞東京支

東京市(明三〇、一、六)生(學歴)應理財科卒(經歴)自動車輸入販賣及貿易業(主義)不言實行(趣味)運動 釣魚(現住)芝區南佐久間町二ノ一七

本本三郎 萬朝報社 茨城縣原郡馬込町三七九三(明二九、二、四)生(現住)在

陌間萬介 (素川) 江州中央新聞理事 滋賀縣犬上郡東甲良村(明二九、八)生 中等學校卒入營 除隊後銀行員及び吳服商となり 大九 近江毎夕新聞を經營(趣味)寫眞 旅行(現住)彦根町二

久代兼藏 東日鉛板場長

久野八十吉 東朝印刷部長 府下杉並町高圓寺六一五(電中野六〇〇)

久松定夫 前大朝航空部次長(現住)赤坂區青山北町三ノ六八(電青山七二五)

久下豊忠 和歌山新報社長

久住悌三 大朝支那部(天津在勤)

匹田銳吉 (雪柴) 岐阜日日新聞社長兼主筆(大二入社)衆議院議員 岐阜市八幡町(明一、四)生 早大政經科卒(新聞歴)讀賣 富山日報 九州日報 北

陸タイムス主筆を義て現在

茂出水源太郎 横濱毎朝新報編輯局長

茂木繁 (芙蓉) 讀賣新聞經濟部(明二、五三)生 茨城縣古河に生る(學歴)無し(經歴)下野新聞に九年 中央に二年半勤續大一年三月現社(趣味)演藝 旅行(現住)市外大森町澤田四九二

茂木廣 (青雨) 時事新報地方部 茨城縣(明三三、九、九)生(學歴)古河商業學校卒(經歴)下野新聞 東日(現住)市外大森町四〇〇

毛利八十太郎 大每英文毎日編輯長 東京市(明一五、三)生(現住)神戸市外西灘村原田三三

本吉豊次郎 (筑山) 二六新報社會部長(現住)小石川區原町一ノ二(電小石川五五〇九)

本山彦一 (松蔭) 大每社長 熊本市外(嘉六、八、一〇)生 慶應義塾出身(明一二)兵庫縣四等屬 同一三、六、同縣三等屬、同年四勸學學務課長 同一四、一、神戸師範學校校長勤務 同一四、

七、同府二等屬 同一九、七、藤田組に入社事務支配人兼岡山出張所長となり兒島灣開墾事業を主管す、同一二、九、大阪毎日新聞社相談役となる 同一三、六、同社社長に就任、大八、三、合資會社株式會社と組織變更取締役社長に就任 大四、大禮記念章勳四等瑞寶章陞叙(現住)大阪府泉北郡高石町羽衣五五七

本澤保次郎 東日印刷場長

本持 武 中外商業新報販賣部(明二五、五)生(學歴)明大法科(經歴)毎夕から中外へ(現住)芝區西久保八幡町一〇

元永盛美 電通用度課長

望月見吉 前中央政治部長 福岡縣(明二、一〇、一)生(學歴)東京帝大法科卒(經歴)門司新報(現住)小石川區若荷谷町東筑學舎

持田賢士 (木光) 大毎社會部副部長 長野縣(明二〇)生 東日に五年 大毎に二年 支那に二年餘(趣味)俳句 野球

守武幾太郎 (陶雨) 青山會館主事、丸龜市(明一三、三)生 妻と五男一女 専門學校出(思想)皇室中心(趣味)百姓(現住)市外世田ヶ谷太子堂

森一兵 (一平洞) 名古屋新

岡理事 岡山縣(明一〇、六、一〇)生(學歴)東京專門學校(早大)(經歴)新聞記者より三井銀行員安田商會社員等を経て再び新聞事業(趣味)寫眞(現住)名古屋市中區池田町四五(電東五六〇七)

森一夫 三丹日日新聞社會部長(現住)兵庫縣養父郡八鹿町

森義雄 大朝社會部(現住)大阪府豐能郡豐中梅花女學校前

森泰介 報知社監査役

森猛 號外新聞社長兼編輯局長 大阪西區北堀江(明二七、三)生(學歴)中學三年修業後 關西新聞記者養成所卒(經歴)明四三年産業新聞社 大阪自由新聞社 大阪赤新聞社 婦人こども新聞社等編輯局長を経て大六年大阪日報に入り大十三年辭して大正日報を創立 昭三年十二月號外新聞と改む(主義)皇室中心(趣味)信仰(現住)大阪西區新町通り一丁目十八の四(別宅)東成區中宮町五松風莊(電新町一六五二・一六五三)

森幽美 (椿樓) 日本蠶業新聞社(長大六創刊)大日本蠶業會社顧問 明治勸業會社理事 岐阜縣(明一九)生 僧侶出身(思想)勞資協調主義(趣味)美術

東京市(明三〇、一、六)生(學歴)應理財科卒(經歴)自動車輸入販賣及貿易業(主義)不言實行(趣味)運動 釣魚(現住)芝區南佐久間町二ノ一七

本本三郎 萬朝報社 茨城縣原郡馬込町三七九三(明二九、二、四)生(現住)在

陌間萬介 (素川) 江州中央新聞理事 滋賀縣犬上郡東甲良村(明二九、八)生 中等學校卒入營 除隊後銀行員及び吳服商となり 大九 近江毎夕新聞を經營(趣味)寫眞 旅行(現住)彦根町二

久代兼藏 東日鉛板場長

久野八十吉 東朝印刷部長 府下杉並町高圓寺六一五(電中野六〇〇)

久松定夫 前大朝航空部次長(現住)赤坂區青山北町三ノ六八(電青山七二五)

久下豊忠 和歌山新報社長

久住悌三 大朝支那部(天津在勤)

匹田銳吉 (雪柴) 岐阜日日新聞社長兼主筆(大二入社)衆議院議員 岐阜市八幡町(明一、四)生 早大政經科卒(新聞歴)讀賣 富山日報 九州日報 北

陸タイムス主筆を義て現在

茂出水源太郎 横濱毎朝新報編輯局長

茂木繁 (芙蓉) 讀賣新聞經濟部(明二、五三)生 茨城縣古河に生る(學歴)無し(經歴)下野新聞に九年 中央に二年半勤續大一年三月現社(趣味)演藝 旅行(現住)市外大森町澤田四九二

茂木廣 (青雨) 時事新報地方部 茨城縣(明三三、九、九)生(學歴)古河商業學校卒(經歴)下野新聞 東日(現住)市外大森町四〇〇

毛利八十太郎 大每英文毎日編輯長 東京市(明一五、三)生(現住)神戸市外西灘村原田三三

本吉豊次郎 (筑山) 二六新報社會部長(現住)小石川區原町一ノ二(電小石川五五〇九)

本山彦一 (松蔭) 大每社長 熊本市外(嘉六、八、一〇)生 慶應義塾出身(明一二)兵庫縣四等屬 同一三、六、同縣三等屬、同年四勸學學務課長 同一四、一、神戸師範學校校長勤務 同一四、

(現住)東京府荏原郡入新井町新井宿二一五八

森屋熊三 半島日報社長兼主筆 東京府(明一四、三)生(學歴)獨學(經歴)新聞記者たる事一三年(主義)漸進社會主義(趣味)乘馬 狩獵(現住)横須賀市安浦町三ノ三(電一三三五)

森山達枝 國民新聞外報部長(現住)本郷區曙町一〇(電小石川二二一六)

森安梅三郎 東朝印刷部印刷科長(現住)四谷區筆筒町二六

森山喬 大朝支那部

森下淺次 新聞聯合經濟部編輯 福岡縣(明二四、一、三)生(學歴)早大政經部卒(經歴)國民新聞 中央 萬朝を経て新聞聯合(現住)市外荏原町小山三三四

森本大八郎 (春亭) 電通理事(明四〇、一一入社) 麹町區會議員 麹町公民會常務 幹事 慶應元年東京生 家族二共立學會 日本傍聴筆記學會第二期卒(新聞歴)中央外交記者九年(著作)元勳諸名士の嗜好、ブルコット氏演說速記術活法、岡山藥業學校卒(新聞歴)自由通信經濟部擔當(著作)漢詩(趣味)

岡恭 ○作 文人畫(○黨)○友會(現住)赤坂區榎町四

森本宋 横濱貿易新報理事政經部長 京都府(明二六)生(學歴)早大○經學部卒(現住)横濱市神奈川區青木町政臺二〇八

森本賢太郎 大朝社會部(現住)大阪西區粉濱東之町三ノ八七(電住吉三四五六)

盛田文雄 東奥日報政治部青森縣黑石町(明三六、一、八)生(經歴)大二年入社(現住)青森長島一五

盛田穰 小樽新聞東京支局長(明三一、八、二八)生 學歴小樽高商出(趣味)繪畫 美術(現住)麻布區北新門前町二

粗山仁三郎 時事取締役營業局長(經歴)粗山書店經營

百瀬渡 (正堂) 信濃日報副社長 長野縣東筑摩郡中山村(明七、二、五)生(學歴)松本中學(經歴)東筑摩郡參事會員に當選の後明四〇年以降引續今日迄縣會議員此間縣參事會員三期に互る 立憲民政黨南信支部長(趣味)書畫(現住)松本市南深志神田町(電五七八)

門田武雄 東日整理部副部長

紋谷專吾 時事新報静岡支局長 静岡縣周智郡久野西村(明二二、一一)生 大六年時事に入る(趣味)讀書と新聞製作(現住)静岡市慶匠町二丁目

世

瀬戸崎半吉 長崎日日新聞社 社會部長 長崎縣(明二五、一一)生(學歷)中學卒業(經歷)大

瀬尾榮太郎 國際探訪通信社長 德島縣(明一四、九、一一)生(學歷)高商出身(經歷)奉天商

瀬尾武吉 報知新聞安部部長 瀨尾等 四國民報社長

世川憲次郎 大毎事業部助役 大阪府(明二二、一一、一一)生(學歷)早大商科(經歷)明四五年大

釣魚 草花(現住)高知市旭村 福井

杉原榮三郎 東京米穀商取引所 理事(慶應元、五、一四)生(現住)下谷區北稻荷町一一(電

杉田寛行(閑行) 十勝毎日新聞編輯長 旭川(明三、四、八、三)生(學歷)明大英法科修了(經歷)大學修了後滿洲 白音

杉谷善藏 前東方通信上海支社 社員

杉谷忱六 正路喜社外交部員 東京市(明三二、一一、一一)生 明大商科出身 大一三、三、明

杉村廣太郎(楚人冠) 東朝編輯顧問 和歌山市(明五、七、二五)生(經歷)明三六年一月入社(主義)借りたる金は必ず

返す主義(現住)千葉縣我孫子 二二一〇(電我孫子四)

杉山幹 東日新聞經濟部長 杉山榮 山陽新報編輯局長

杉江潤治 東朝會計部長(現住)神奈川縣鎌倉町海岸通三六

杉森與平次 電通理事 三重縣上野町(明一七、三、一一)生(學歷)縣立四日市商業學校卒

杉森文雄 東奥日報經濟部長 弘前市(明二二、一〇、二五)生(學歷)青森縣立弘前中學卒(經

業部に轉じて現在(趣味)乘馬 音樂 寫眞(現住)兵庫縣武庫 郡蘆屋字大栴

勢多左武郎 新聞聯合外信局編輯福島市(明二三、三、一八)生 經歷國際通信を経て現在(現住) 東京市外野方町上沼一五三

妹尾龍平 東朝印刷部活版科 副科長(現住)府下荏原町三三

清寛 岐阜新聞社長 府下落合町上落合一〇

芹澤眞 一東朝外報部(現住)關德次郎 青森報知新聞副社長 兼營業部長 秋田縣鹿角郡花

關谷一雄 青森報知新聞廣告部長 青森縣東津輕郡後湯村生(學歷)高等小學卒(經歷)報知

關太郎(魚川) 北越新報主 事越後(明二、一一、二三)生(學歷)早大法科卒(經歷)東每大

味)酒(現住)長岡市稽古町一 六四一ノ二(電一五九〇)

關安之助 内外調査通信社長(明一一、六、二九)生(學歷)法 政大學出身(趣味)動くこと

關根秀憲 相模中央新聞營業 局長 埼玉縣(明二三、四)生(現住)横須賀市安浦町一ノ一二

關口泰 東朝編輯局勤務(現住)府下大井町金子六二一六

關澤幹夫 やまと新聞司法部 擔當 新潟縣(明六、八、一〇)生 中大法科卒 裁判所書記辭職後

關精一(世鬼) 青森報知新 聞社長 秋田縣鹿角郡花輪町(明三七、一、二五)生(經歷)青

末光鐵之助 關門日日社長 市南新町寂靜寺内

杉駸三郎(指月) 高知新聞 編輯主筆 取締役(明三七、九 入社)高知市(明二、一一)生

任(現住)兵庫縣城崎郡新田村 立野

須田宣 國民新聞 監査役(現住)赤坂區青山高樹町一二 (電青山一九二)

須永弘 足利日報社長兼主筆 足利市(明二四、一一、八)生(學歷)中學中途退(經歷)二十三

陶山三保之助(密) (三十 歲) 東朝社會部記者 大一三、 三東京外語伊太利語部卒(新 聞歴)これからはじめて(主義) 樂天主義(趣味)文學と玉突き

菅原一見 大分新聞記者 大分 縣(明三七、一)生(現住)大分 市南新町寂靜寺内

諏訪診 三丹日日新聞工場主

七、一三)生(學歷)大法科(經 歴)大六年文部省教員檢定委員 會奉職 大九年中央政治部入社 同一四年現社に轉勤(現住)東

角田多次郎 東日寫眞製版係長 京市外和田堀町字和田九一八

角園善五郎 司法記者會誌 地方部埼玉版編輯 鹿兒島縣(明三〇、一〇、一五)生(經歷) 中央 東京江東新聞(趣味)散

角森好藏 藝備日日編輯長 兼政治部長(大八、入社)(三八 歲) 廣島縣生 妻あり(趣味) 讀書(政黨)民政黨(現住)廣 島市南竹屋町(電九一八)

炭谷板三(清軒) 德島毎日 政治部長(明三、六四入社) 德島 市(明一〇、一)生 家族四人 (新聞歴)德島新報(思想)國家 中心主義(趣味)園藝(政黨) 政友會(現住)德島市島町

鈴木逸平 前國民地方部長 大正日日(著作)交通史に關す る二三(思想)抵抗主義!(趣

味)遊びと名のつくものは何で も(現住)下谷區仲御徒町二一〇

鈴木俊久 新聞聯合社 英文 部(明三二、六、二五)生(經歷) 大七年國際通信へ 大一〇年大 每英文部へ 大一五年新聞聯合 へ入社(現住)府下荏原郡平塚 町戸越七八二

鈴木龍二 國民新聞社會部次 長日本橋(明二八)生(經歷)時 事 國民(趣味)漫歩(現 住)池袋七二九

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

釣魚 草花(現住)高知市旭村 福井

杉原榮三郎 東京米穀商取引所 理事(慶應元、五、一四)生(現住)下谷區北稻荷町一一(電

杉田寛行(閑行) 十勝毎日新聞編輯長 旭川(明三、四、八、三)生(學歷)明大英法科修了(經歷)大學修了後滿洲 白音

杉谷善藏 前東方通信上海支社 社員

返す主義(現住)千葉縣我孫子 二二一〇(電我孫子四)

味)酒(現住)長岡市稽古町一 六四一ノ二(電一五九〇)

鈴木一雄 報知新聞寫着部長 鈴木勝雄 東日販賣部 東京 市(明三三、九)生(學歷)京華 商業學校 慶大經濟部(經歷) 上毛モスラン會社昭二年五月當 に入る(主義)獨立自尊(趣 味)旅行 撞球 園藝 野球

芝居(現住)府下新井宿九五一 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

鈴木要三(曉天) 室蘭毎日 新聞社長(明二二、九、一一)生 (經歷)明四五入社以來今日に及

ぶ主義偽らざる公平 (趣味) 諸曲 園基 (現住) 室蘭市常盤町一〇八 (電七三)

鈴木武一 東奥日報編輯部 (明二九、八、二) 生 (學歷) 法政大學專門部政經科修業 (現住) 青森市古川町

鈴木常吉 大朝社會部 (現住) 大阪市北區扇町市警堀川住宅三區五〇號 (電北七八〇〇)

鈴木熊五郎 東朝印刷部活版科長 (現住) 京橋區東湊町二ノ九

鈴木啓三 函館毎日新聞營業局長 渡島福山町(慶三、二) 一(二) 生 小學校を経て師範校に入る 逋信省 御料局北海道廳 北海道支廳 郡役所等の吏員を経て 商業會議所の前身たる商工會等を経て現職に及ぶ (趣味) 書畫蒐集 (現住) 函館市湯川一七

鈴木文四郎 (文史郎) (四〇歳) 東京朝日新聞社會部部長 東京外國語學校出身 (新聞歴) 大六入社 大七シベリア從軍 巴講和會議ワシントン労働會議ワシントン特派員 ワシントン軍縮會議特派員 日刊アサヒグラフ編輯長より現職に大一二、一〇、轉任 (著書) 世界に聴く (現住)

漫主義 (趣味) 文藝 スポーツ (現住) 高岡市新橋町

松尾俊道 九州日報寫眞部主任 福岡市東職人町(明三七、七十一) 生 (學歷) 大十年二月龍谷中學中退 (經歷) 同六月寫眞術研究 大十三年六月九州日報入社 (現住) 福岡市東職人町六〇番地

塚田直治 (秀山) 鹿兒島朝日新聞調査部長 鹿兒島縣市來(明五、十二、十九) 生 (學歷) 明廿四年十月小學校訓導檢定試驗合格 教育 法律 文章學卒業 (經歷) 小學校訓導八年 小學校長二十五年 △明卅三年北清事變に東京日々新聞より從軍記者として派遣 △大十二年四月以來再新聞記者 (主義) 皇室中心主義 (趣味) 文學 和歌 (現住) 鹿兒島市武町一八〇六

川添邦彦 新聞研究所記者 (三四歳) (學歷) 商業學校 正則英語文學科 (經歷) 一時貿易商に入り後帝通五年在社 (趣味) 悠々閑々 (現住) 府下世田谷太子堂一五七

南條 亨 西海日日新聞社主筆 (明治卅三年二月十五日) 生

府下下落合四七〇 (電牛込四三八〇)

鈴木幸次郎 前東方通信北京支社通信部

鈴木幸藏 臺灣日日整理部長 千葉縣(明二八) 生 (經歷) 中央讀賣 毎夕を経て昭和四年十二月現社)

鈴木悦二郎 前時事新報販賣部長 (現住) 千葉縣船橋市九日市町

鈴木鼎 二六新報理事兼工務部長

鈴木悌三 (紅村) 日刊山形編輯局長 山縣縣北村山郡尾花澤町(明二五、四、一) 生 縣立山形中學卒 (經歷) 山形自由新聞に入社大九年現社 員と共に自由社を分離日刊山形を創立今日に至る此間社會部政經部を擔任酒田支局長を勤務せしむことあり (主義) 皇室中心主義 (趣味) 書畫乘馬 (現住) 山形市六日町二二三

鈴木喜一 (刀水) 日米新聞東京支店營業部長 肥前日日新聞支店長 群馬縣利根郡(明一六、三) 生 (學歷) 中學卒 (經歷) 明三九年一〇月渡墨後北米墨西哥視察 大八年歸國現職に從事 (主義) 中立 (趣味) 芝居

(經歷) 福岡日日新聞記者 朝倉日日新聞主筆 西海日日新聞社主筆 劍道教師(三段) (現住) 福岡縣山門郡瀬高町

黒柳清次 豊橋新報會計 豊橋市旭町(明治九年四月) 生 (學歷) 兒島開業翁に就て漢學研究 (經歷) 豊橋市會議員營業收益稅調査委員 都市計畫委員 (主義) 政友 (趣味) 書畫 (現住) 豊橋市旭日(電話一〇五九)

加賀谷市三 (海州) 新聞販賣業 (明治十、十二、廿五) 生 (經歷) 滿洲管口電燈會社創立事務長 日本人造米株式會社取締役 秋田麵粉株式會社專務 土崎町町會議員 土崎町指物業組合長 私立消防隊長 (趣味) 諸曲 讀書 園藝 (現住) 秋田縣土崎港町(電話二二七)

大河内敏夫 (迷路) 樺太萬朝報編輯局長 (明治三十七年十月九日) 生 (學歷) 中學校卒 (經歷) 北海道稚内町宗谷日日新聞社を振出しに 北海道樺太の地方新聞を流轉本年六月入社政經部長として現在に至る (趣味) 辯論 水泳 (現住) 樺太豊原町東三南八(電話一〇七四)

關口鹿之助 (孤帆) 豊橋新聞

園蔵 (現住) 東京府下池上町堤方七二八 (電京橋一三八〇)

鈴木吉之助 (毅堂) 京都毎日新聞社長 京都市(明二〇、一、二、五) 生 (學歷) 早大經濟科卒業 (經歷) 各種會社重役京都府市會議員 (趣味) 政治 (現住) 京都市馬町本町東入 (電祇園四二一一)

鈴木雄祥 新聞研究所營業部岡山縣川上郡宇治村(明三六、九五) 生 (學歷) 東洋大學中途退學 (主義) 共存共榮 (趣味) 將棋 (現住) 京都市外邊谷町中通三ノ三六

鈴木茂 東朝記者 和歌山縣西牟婁郡三柄村(明二九、一、二、六) 生 (經歷) 太陽通信 國民(學歷) 田邊中學 中大法科卒 (趣味) 旅行 地誌研究 スポーテ 繪畫 讀書 (主義) 自我即神 (現住) 横濱市中區本牧町牛込二七八六

鈴木秀夫 (碧川) 鶴岡日報事業部長 山形縣大山町(明一八、二、六) 生 (學歷) 新莊中學東京聖書學院卒 (經歷) 鶴岡新聞 兩羽實業新聞 書畫骨董雜誌 青年及青年團 鶴岡日報 東朝鶴岡通信 部員を経て大

報社記者 千葉市千葉(明治二十四年三月一日) 生 (學歷) 中學を卒へ明大校外生として法科を學ぶ (經歷) 裁判所の書記より現職に入る (主義) 政友 (趣味) 動物愛護 (現住) 豊橋市中八町二番地

安藤角次郎 豊橋新報專務取締役 愛知縣北設樂郡稻橋村(明治四年二月) 生 (學歷) 簿記學專修 (經歷) 郡書記生活をなした後銀行員となり豊橋市會議員たる八ヶ年 (主義) 政友主義 (趣味) 狩獵 (現住) 豊橋市神明町(電話一二五〇)

東條哲士郎 朝鮮新聞經濟部長

西村廣行 朝鮮新聞社經理部長

石田 正 朝鮮新聞社廣告部長

三年八月現社へ再入社 (主義) 皇室中心 (趣味) 旅行 讀書 劇 音樂 (現住) 鶴岡市鷹匠町甲二〇

鈴木茂兵衛 東京米穀商品取引所監査役(明一六、二、二六) 生 (現住) 東京市芝區高輪南町四八 (電高輪五八三九)

追加

(締切後着の分)

山田毅城 (山花、砂上老客) 新潟新聞社理事兼主筆 (明、九、八、佐渡相川町) 生 (經歷) 十八歳より今日に至り約四十年間、終始一貫本社に勤続。(著書) 詩集「野調」新潟縣會波瀾史 (趣味) 文藝 政治 (現住) 新潟市水道町一丁目

生田 昇 (白揚) 福井日報主筆 (明三四年六月福井縣) 生 (經歷) 福井毎日 大朝福井通信部を経て大正十三年現社に入る

鍋島豊朔 (名部島春) 北國新聞 越中新聞記者 富山縣出町(明卅六、三、十) 生 (經歷) 舞鶴海軍工廠事務員 隆文館記者 其後卅五聯隊入隊 (主義) 新浪

東京丸之内

常磐生命保險株式會社

社長 大谷嘉兵衛
專務取締役 關本英作

福岡日日新聞の姉妹紙

新創刊の特色に富む夕刊紙

關門每夕新聞

本社 下關市
東京支局 東京市京橋區竹河岸ビル

朝刊 夕刊 十頁

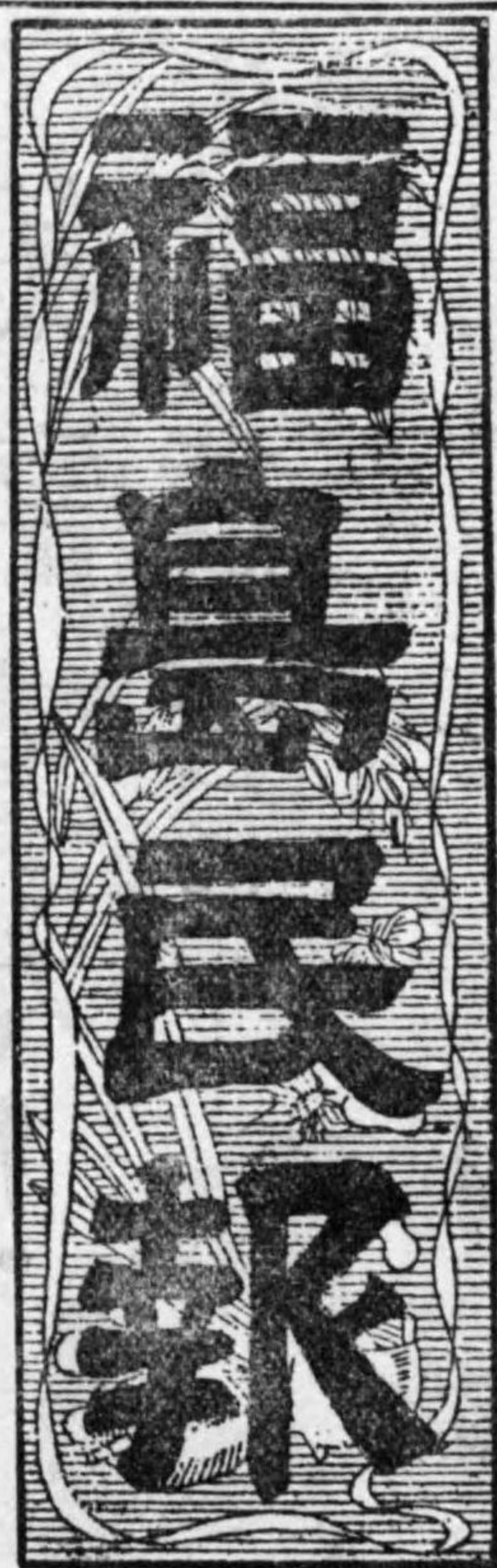


本社

新瀉市西堀通

東京支社

東京橋區南鍋町一ノ四



朝刊 本紙八頁

東京支局

神田區美土代町一ノ十二
電話 神田六二

大阪支局

北區會根崎上四ノ六
電話 北七〇〇九

新聞道徳論出づ！新聞の無定見、無軌道更に其「軒拾御免」の横暴振りに對しては天下萬人の指彈せんとする處である。本書は實に新聞記者の規範たると同時に社會の凡ゆる階級を通じて必讀の著である。著者は十數年間新聞界にあり編輯の實際方面について經驗淺からざる人。

内容の一
 ▲新聞時代
 ▲新聞の經營
 ▲新聞の對する非難
 ▲新聞商品化の弊
 ▲新聞の経路
 ▲新聞の時代
 ▲新聞の日本
 ▲新聞の刷新
 ▲新聞の立憲政策
 ▲新聞の例
 ▲新聞の遵守すべき道
 ▲新聞の自由と社會制裁
 ▲新聞の記者の遵守すべき道

東京本郷千駄木町二七三

新時代社

振替東京九四二八番

新聞道徳論

山崎光次郎著

四六判洋裝
函入三二四頁

送料
十貳

錢圓

速迅實確 引割金料
位本客顧 切親扱取

全國新聞廣告取扱
結城盛報社

本郷區元町(水道橋電停前)
小電 石川(85)一四一五
電話 五九八五
電話 八〇九五
電話 〇五五五
電話 番番番

漢字日刊



十頁刊行

大連市山縣通四百二十四番地

滿洲報社

電話 三五三三編編輯部 振替口座大連三七二番
電話 四三〇四經理部 私人書函大連局七〇號

◎滿蒙は面積七萬方里人口參千萬(日本人は僅か二十萬)毎年の輸出五億圓輸入三億五千萬圓貿易利益年額壹億五千萬圓地味肥沃、林産礦産の未開發算ふべからず

◎加ふるに北は西比利亞鐵道に依つて歐洲に直達し南は大連港に依つて世界と通商すべく年々の人口増加百萬を下らず、洵に富廣兼備にして而かも要衝の地域なり

◎是を以て歐米の各邦人士は業に已に商業に又工業に有らゆる努力を滿蒙の地に集注し大に効果を修めつゝあり希くは我邦の實業家諸君奮つて滿蒙の寶庫に向つて突進せられむことを

◎我滿洲報は滿蒙に於ける漢字新聞中最大發行部數を有する新聞たることを公言する根據を有す

◎我報は自己の權威と信用とを自ら公言するものにあらず唯滿蒙の寶庫に邁進せんとする諸賢に向つて我滿洲報を利用せられんことを切望するものなり

◎廣告文の漢譯は本社之を無料にて爲す ◎料金其他のことは本社又は支社又は取次店へ御問合せを乞ふ

好評嘖々！

生殖機能障害に……

神経衰弱に……

精力増進に……

最も優れた文化薬として

好評嘖々たり！

三十錠	三円
五十錠	五円
（郵送料別付）	
百五十錠	拾円
（郵送料別付）	
三百十錠	廿円
（郵送料別付）	

（量用）
一回一錠一日一回

發賣元 丁子堂藥房

東京市銀座新肴町八
大阪市西區新町通一ノ二

トツカピン



大分市本社

大分新聞

紙本【夕刊】十頁

芝區新櫻田町十九
大阪支社
大阪支社

昭和四年十一月二十五日

昭和四年十二月二十五日印刷
昭和四年十二月三十一日發行

(定價金四圓)

昭和五年版

日本新聞鑑

著者權所有

編輯者

永代靜雄
東京市京橋區新着町十番地

印刷人

小桐新太郎
東京市麴町區紀尾井町三番地

印刷所

東京印刷株式會社麴町出張所
東京市麴町區紀尾井町三番地

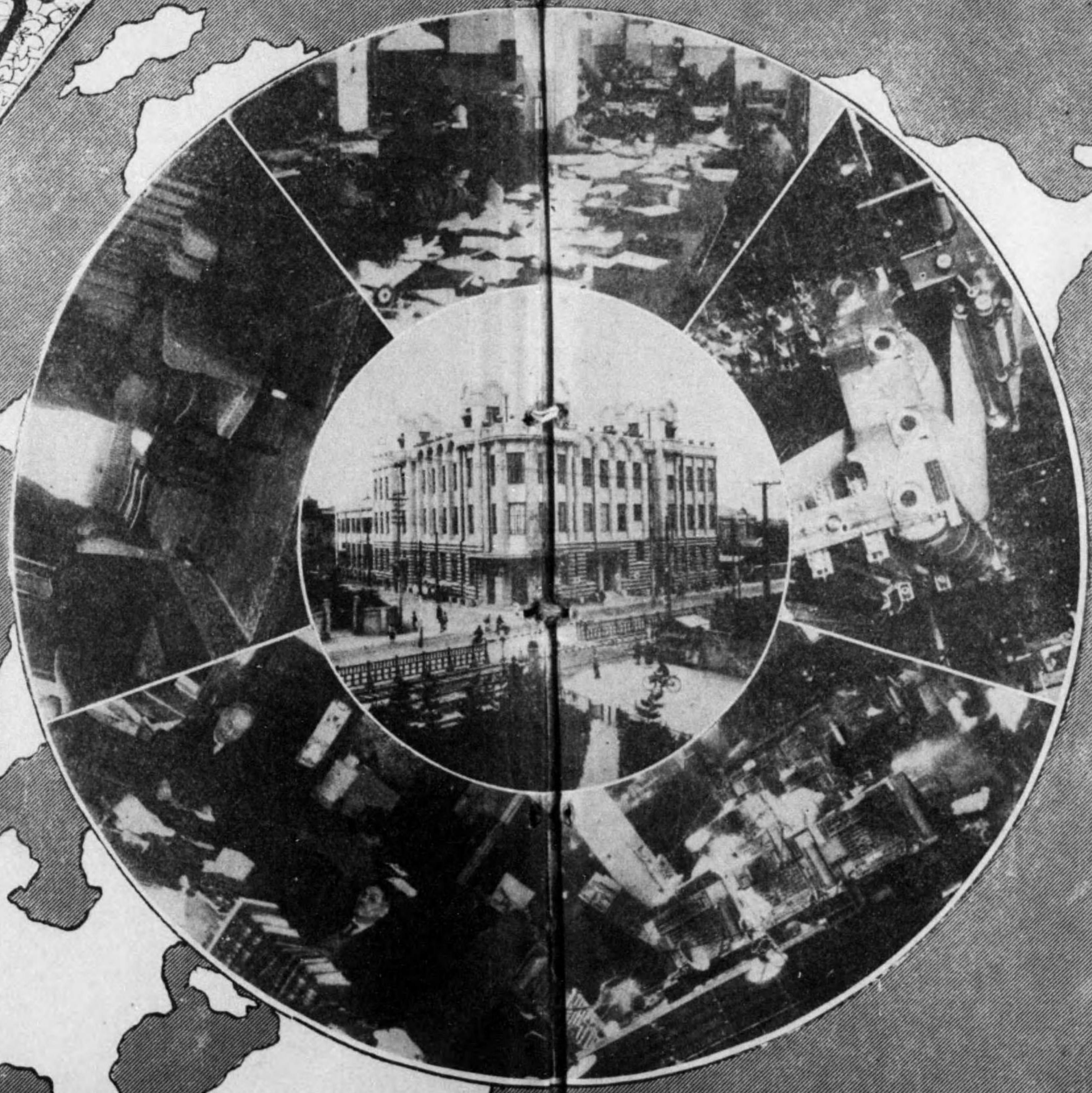
發行所
大賣捌

東京市京橋區新着町十番地
電話東京五二二五番
東京市神田區
東京堂

新聞研究所

東京市京橋區
東海堂
東京市京橋區
北隆館

福岡日日新聞



朝夕刊十二頁

發行所 福岡市渡邊通

福岡日日新聞社



14.4
709

終

